

事業概要 【衛星画像による広域漏水調査支援事業】

自治体名	兵庫県 及び 県内16市6町2企業団	人口	4,070,830人 (対象地域人口)	事業費	151,778千円
事業概要	<p>衛星画像のAI解析により水道管の漏水疑いがあるエリアを判定する。 これにより、これまで全水道管を対象に実施していた漏水調査を疑いエリアに絞り込んで実施することが可能となり、漏水管の早期特定・早期修繕を促進し、水道施設の適切な保全と有収率の改善を図る。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【衛星画像による漏水判定サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 人工衛星から地中最大3mまで届くレーダーを照射して得た画像をAIで解析し、漏水疑いがあるエリアを半径100m円で判定 設備投資や機器の設置が不要で、天候や昼夜に左右されず短期間に広範囲を調査可能 豊田市、岐阜市、大分県内の全市町等、約80自治体で導入実績があり、これまでの実績から現地漏水調査が必要となる水道管を全体の約20%内に絞り込める見込み <p>【漏水調査支援アプリの導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> アプリにより前述の各漏水疑いエリアにおける漏水調査状況や修繕記録を一括で管理、集計可能 集計データを修繕工事の発注や管更新の優先順位付け等に活用 		<p>人工衛星からLバンドのマイクロ波を射出し、地中最大3mまで透過した画像を撮影。水道水が混ざった土壌特有の反射特性から水道水と非水道水を峻別し、半径100m円の範囲で漏水疑い箇所を抽出。</p>  <p>水道水</p> <p>非水道水</p> <p>水道管</p> <p>イメージ図</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①漏水調査実施率（%） ②漏水発見箇所数（箇所） ③漏水調査1kmあたりの漏水発見数（箇所/km） ④アプリへの調査状況登録率（%） 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①漏水1箇所あたりの調査費用（千円/箇所） ②平均有収率（%） ③平均漏水率（%） ④アプリを活用した修繕完了数（箇所） 		

事業概要 【英語学習アプリを活用した英語力向上事業】

自治体名	兵庫県	人口	5,368,998人	事業費	12,960千円
事業概要	英語の4技能の向上と、文科省策定「第4期教育振興基本計画」（以下「国計画」という）の英語力の指標であるCEFR A2相当以上を達成した生徒の割合60%以上を目指し、BYODによる一人一台端末を活用して、英語学習アプリとALTによる指導を効果的に融合させる授業実践及び英語学習指導を行う。それにより、ICTを有効に活用し個々の英語力に応じた個別最適な学びを実現し、各生徒が英語学習において抱える課題の解決を図る。				
具体サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・教員がアプリを活用して生徒の学習の進捗状況を個別に把握することで、個に応じた指導を受けることができる。 ・生徒の学習状況や英語力に関するデータを用いて、様々な分析を行うことができる。 ・生徒のタブレット等にインストールしたアプリを活用し、各生徒の学習到達状況に合わせて、自宅学習に取り組むことができる。 ・反転授業を行うことで、授業内で英語を用いたより高度な演習や議論に挑戦できる。 ・研究授業や研究協議において、専門家からより効果的なアプリの活用法や指導法について、助言を受けることができ、教員の指導力を高めることができる。 				
主なKPI	【アウトプット指標（活動指標）】 英語学習アプリの平均稼働時間	【アウトカム指標（成果指標）】 CFFRA2相当以上の生徒の割合			

事業概要【公立高等学校等インターネット出願システムの導入】

自治体名	兵庫県	人口	5,368,998人	事業費	67,745千円
事業概要	<p>出願・入学検査料のオンライン決済・受検票の発行・志願状況の発表・合否判定・合格者発表・記者発表資料の作成等の学力検査に係る事務を一元管理できるシステムを導入することで、事務処理を効率化し、作業時間の削減を図る。令和6年度にシステムを実装し、兵庫県公立高等学校入学者選抜等の一部に導入、令和7年度は事業改善を行った上で、全学区インターネット出願に完全移行する。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【インターネット出願システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出願手続きオンライン化 志願者はパソコンやスマートフォンにより、どこでもいつでも手続きが可能となる。 ・オンライン決済 入学検査料の納入を収入証紙からオンライン決済に変更し、収入証紙購入の手間をなくし、コンビニ決済、クレジット決済を選択・利用することによりキャッシュレス化を図る。 ・受検番号自動採番 必要事項の記入漏れや誤りを防ぐ仕様としたフォームから入力し、受検番号をシステム上で自動採番することで、出願に要する負担や時間を削減するとともに、受検票の発行ミスを防ぐ。 ・Web合格者発表 ・各種記者発表資料、統計資料作成 				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>システム導入校の割合 インターネット出願システムを用いた出願申請者数</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>システム利用者の満足度 出願申請者の手続きに関する削減時間合計</p>			

事業概要 【キャッシュレス窓口端末の設置事業】

自治体名	兵庫県	人口	5,366,910人	事業費	53,610千円
事業概要	現金又は収入証紙により手数料等を収納している運転免許更新センター、工業技術センター、県民局等の窓口 にキャッシュレス端末を設置し、現在の納付手段に加えて、クレジットカード、電子マネー、QRコード決済による支 払いに対応することにより、収納の多様化による県民の利便性向上と集計等窓口事務の効率化を図る。				
具体 サービス	<p>【県窓口におけるキャッシュレス端末の導入】</p> <p>○現金納付への対応 県民が事前に現金の用意をする必要がなくなり利 便性が向上する。 これまで手書きで発行していた領収書も機械印 字が可能になり手数料等支払いに要する時間を短 縮できる。 また、窓口での現金収受が減少し、接触機会の 減少による感染症のリスク低減にも寄与する。</p> <p>○収入証紙による納付への対応 収入証紙は事前に金融機関等の売りさばき所で 購入した上で来庁する必要があるため、場所と時間 の制約があるが、窓口で直接手数料を決済でき、 支払手段も多様化するため、利便性が向上する。</p> <p>○集計業務の効率化 POSデータを活用することで、集計業務の効率化 が図られる。</p>		<p>【導入する端末イメージ】</p>  <p>セルフ型端末 (運転免許更新 センターに設置)</p> <p>非セルフ型端末 (職員が操作する 所属に設置)</p>		
主な KPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①キャッシュレス決済利用件数</p>		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①キャッシュレス端末導入に対する利用者の平均満足度</p>		

事業概要 【コンタクトセンター等運用構築事業】

自治体名	兵庫県神戸市	人口	1,498,825人	事業費	112,847千円
事業概要	<p>2019年12月からの代表電話交換業務と総合コールセンター業務との一体的運用開始しているが、いまだに年間で190万件以上の入電があり、電話による問合せが多くを占めている。一方、市民は自分のライフスタイルに合わせて、コンタクトを取りたいと言った生活スタイルの多様化にあわせて、メールやチャット、FAQ等、様々な手段による問合せに対応できるよう、コールセンターから「コンタクトセンター」への機能向上を図り、市民サービスの向上につなげていくとともに、職員の電話対応業務の更なる負担軽減を実現する。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【ノンボイスツールの活用】 問い合わせフォーム、チャットボット、FAQサイト、SMS等の電話以外の多様な問い合わせツール導入による24時間対応・自己解決を促進し、コールセンターから「コンタクトセンター」への機能向上を図る。</p> <p>【バックオフィスの設置】 品質管理、FAQ・チャットボット専任、WEBサイト/改善の担当を配置し、コンタクトセンターと市が連携して対応品質確認やナレッジ化を行うことで、早期に市民の自己解決促進と対応品質の向上を図る。</p>				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①コンタクトセンターへの電話問い合わせ数 ②問い合わせフォームからの問い合わせ件数 ③FAQ・チャットボットシステムへのアクセス数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①満足度調査 ②コンタクトセンターでの一次対応完了率 ③平均対応時間 			

事業概要 【スマート区役所事業】

自治体名	兵庫県神戸市	人口	1,498,925人	事業費	55,009千円
事業概要	神戸市では限られた人員体制で現行の市民サービスの維持・向上をはかる「スマート区役所」の実現を目指すため、徹底した業務効率化・体制最適化や、手続きの利便性向上、相談支援業務の充実を図るための検討を進めているところである。導入準備のできた窓口発券機の機能充実について、R6に本格実施を行う。				
具体サービス	<p>【窓口発券機の機能充実】55,009千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 事前Web予約 混雑状況確認（リアルタイム） 発券機能 電子発券（QRコード）…等 		<p>窓口発券機の機能充実</p>		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①Web予約件数</p>		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①市民満足度</p>		

事業概要 【民生委員・児童委員活動記録のDX支援事業】

自治体名	兵庫県神戸市	人口	1,498,825人	事業費	30,000千円
事業概要	<p>ICT技術を活用し民生委員・児童委員活動のDX化を図り、民生委員・児童委員間の情報連携、業務の効率化を図る。 また、民生委員・児童委員活動で得られたデータを有効活用する仕組みを構築する。</p>				
<p>【コミュニケーションツールを活用した活動記録入力集計システム】</p> <p>具体サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チャットボットで活動内容を誘導入力 ・ビジネスチャット（LINEWORKS）で情報共有 ・データを収集・分析しEBPMをもとに課題解決 ・リモート相談窓口の設置 	<p>■民生委員のDX化</p> <p>1. 構成イメージ</p> <p>各民生委員、地区会長、区管理係/区社協、コールセンター、事業者</p> <p>独自システム (LINEWORKS)、独自システム (LINEWORKS)</p> <p>活動記録の記載、取り纏め実施</p> <p>最終とりまとめ、データ (CSV) の取り出し、アップロード (手動)</p> <p>データ移し替え</p> <p>問合せ、問合せ、問合せ、問合せ</p> <p>DB構築、アプリメンテ等</p> <p>デザインサーバー仮想化基盤</p> <p>基幹系/独立系NW</p> <p>DBサーバ等</p> <p>保守/回線 (KPI)</p> <p>リモート保守</p> <p>運用、保守対応</p> <p>問合せ対応</p>				
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①アプリ利用者数</p> <p>②LINEWORKSの入力件数</p>		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①民生委員・児童委員の利用満足度</p>		

事業概要 【児童ホーム入退室管理等システム導入事業】

自治体名	兵庫県尼崎市	人口	454,825人	事業費	29,593千円
事業概要	<p>市内の子育て世帯の多くは共働き世帯であり、核家族の増加によって保護者の子育て負担が増大している。児童ホーム（放課後児童クラブ）では、児童の出欠や延長利用の確認等を書面や電話で行っており、保護者の時間的負担の軽減が急務となっている。保護者と職員等が相互に連絡等できるシステムを導入することで、保護者の利便性向上と、関係機関との情報共有による事故リスク低減を図り、安心して子育てができる環境を構築する。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>令和6年9月(予定)より、市内の全公立児童ホームで、児童の入退室管理や施設との連絡などを行う「子ども施設向け業務支援システム」を導入する。</p> <p>主な機能</p> <ul style="list-style-type: none"> 【児童の入退室管理】 紙運用をデータ運用へ切替え 入退室時刻管理が可能となる 【アプリによる欠席連絡】 電話連絡を不要とすることで保護者の負担を軽減 正確な情報の把握が可能となる 【お知らせ一斉配信】 保護者一斉・クラスごとの連絡、お便りの配信 【施設との情報共有】 児童の出欠情報等の共有 <p>等</p>		<p>The diagram illustrates the system's operation across three environments: 児童ホーム施設 (Children's Home Facility), 教室 (Classroom), and 家庭 (Home). At the facility, a QR code is used for entry/exit management (1). In the classroom, attendance is managed via an app (2). At home, parents use a smartphone to communicate with the facility (3).</p> <ul style="list-style-type: none"> ①入退室管理 QRコード等を使って、入退室時刻を自動で記録 ②情報管理・集計 出欠連絡や入退室管理をもとに出席表など必要なデータ作成 ③保護者と双方向のやりとり パソコンやスマートフォンで施設・保護者と連絡 		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①各連絡の保護者閲覧率 ②保護者のアプリの利用率 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①子ども施設向け業務支援システムの満足度 ②「子育てをしやすいまち」と感じている市民の割合 		

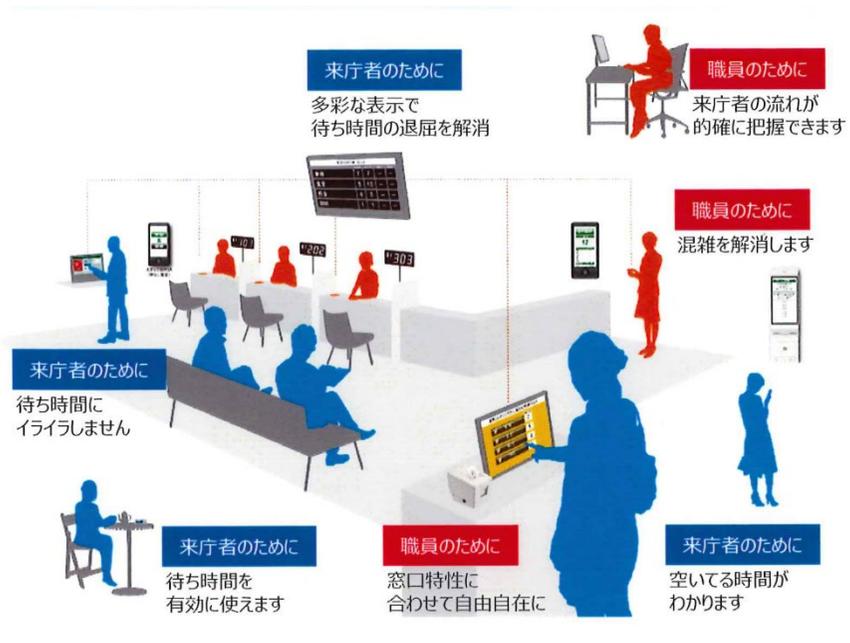
事業概要 【証明発行窓口のキャッシュレス決済の導入】

自治体名	兵庫県明石市	人口	306,063人	事業費	3,263千円
事業概要	<p>市の証明発行窓口での手数料の支払いについて、キャッシュレス決済およびPOSレジを導入することで、多様な支払方法の選択による利便性の向上や待ち時間の短縮による市民サービスの向上を実現するとともに、自動釣銭機での釣銭管理や決済データの活用による現金管理の適正化と収納業務の効率化を図る。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【キャッシュレス決済サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民の利便性向上のため、取扱件数の多い証明発行窓口（住民票や税務証明など）での手数料の支払いにおいて、クレジットカードや電子マネー、QRコードなどを利用したキャッシュレス決済を導入する。 <p>【自動釣銭機】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自動釣銭機に接続されたレジを導入することで、窓口での市民の待ち時間の短縮や業務効率化を実現する。 				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①キャッシュレスの利用率 ② ③ 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①アンケート調査による導入後の利用者の満足度 ② ③ 			

事業概要【明石市ホームページ 便利機能の導入】

自治体名	兵庫県明石市	人口	306,793人	事業費	2,530千円
事業概要	<p>明石市ホームページに ①スマート手続きナビゲーション ②ごみ分別検索 ③防災・緊急メール連携の新機能を導入する。</p> <p>他自治体にも採用されている利便性の高い機能を導入することで、利用者が求める情報に短時間でたどり着きやすく、より内容が伝わりやすい市ホームページを目指す。</p>				
具体サービス	<p>【市ホームページへの新機能導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> スマート手続きナビゲーションを導入し、転入や出産などのライフイベントに関して、個々の状況に応じた手続き内容や必要な書類、オンライン申請などを案内する。 ごみの分別や出し方、地域ごとの収集日を検索できる機能を導入する。 防災メール配信時、ホームページの緊急情報欄に自動的に掲載される機能を導入する。 		 <p>便利な新機能を導入します 「探しやすい」「伝わる」ホームページへ</p> <p>スマート手続きナビ 個々の手続きやオンライン申請を案内</p> <p>ごみ分別・収集日検索 分別で資源ごみを再資源化・再利用へ</p> <p>防災メールと連携 防災・緊急情報を自動的に掲載</p> <p>見る人も作る人にも すべての人に やさしい ホームページへ</p> <p>明石市は“すべての人にやさしいまちづくり”を進めています</p>		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①スマート手続きナビゲーションへのアクセス数 ②ごみ分別検索へのアクセス数 ③防災メール掲載ページへのアクセス数 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①市ホームページ利用者の満足度（情報がすぐに見つかった人の割合） ②市ホームページ利用者の満足度（調べたいことが解決した人の割合） ③市ホームページへのアクセス数 		

事業概要 【番号発券システム等整備事業】

自治体名	兵庫県明石市	人口	306,063人	事業費	9,000千円
事業概要	<p>当市中心駅の明石駅前にあるあかし総合窓口は、複数業務をワンフロアで行っている。 新たな発券機を導入することで、渡り機能による二重待ち解消により待ち時間の短縮を実現するとともに、順番が近づいた方にお知らせメールの送信や窓口の混雑状況をWebサイトで公表することで、利便性の向上を図る。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【番号発券システム】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 待ち人数及び待ち時間を画面表示 (2) 呼出し及び受付 (3) 渡り機能（複数発券機能）での複数業務受付による二重待ち解消 (4) 順番お知らせメール送信 (5) Webによる混雑状況の公表 				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①最大待機人数 ②順番お知らせメールの送信回数 ③混雑状況を公開するWebページのアクセス件数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①番号発券システムの満足度 ② ③ 			

事業概要 【ICT技術を活用した災害対応力と防災情報発信力の強化】

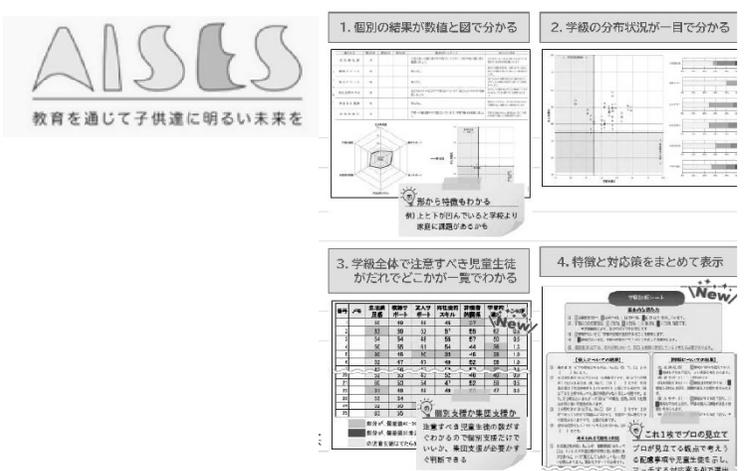
自治体名	兵庫県芦屋市	人口	93,227人	事業費	78,943千円
事業概要	<p>防災情報システムでは、災害情報を登録及び外部サイトとの連携により集約し視認性を高めることで、迅速な発令判断を可能にして市内での災害対応力を強化します。また、システム上に登録した災害情報を市民に公開できる防災ポータルサイト及び防災行政無線システムの操作卓から市民への災害情報等を一斉配信する情報一斉配信システムを構築することで、市民が災害発生時に迅速かつ適切な避難行動がとれるよう支援します。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【防災情報システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①災害情報GIS機能 ②情報収集機能（外部サイト、システムとの連携） ③発令判断支援機能 ④発令情報機能 ⑤被害情報管理機能 ⑥避難所管理機能 ⑦物資管理機能 ⑧ホワイトボード機能 ⑨クロノロジー機能 ⑩チャット機能 ⑪市民向け防災ポータルサイト <p>【情報一斉配信システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①情報一斉配信機能（SNS（X、Facebook）、ひょうご防災ネット、Yahoo!防災等） 				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①防災情報システムを用いた防災訓練の実施回数 ②市民向け防災ポータルサイトへのアクセス数 ③情報一斉配信システムの情報一斉配信数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①市民向けアンケート調査による全体満足度（5段階評価の平均） ②被災状況報告時間の短縮 ③情報一斉配信システムの情報一斉配信による時間短縮 			

事業概要 【ICTを活用した不登校・いじめの発見事業】

自治体名	兵庫県芦屋市	人口	93,334 人	事業費	447千円
------	--------	----	----------	-----	-------

事業概要
 誰もが安心して学ぶことができる学校づくりに向け、一人ひとりの児童の学校適応感尺度を計測、集計、分析できるソフトウェア「ASSESS（アセス）、B-SAFE（ビーセーフ）」を全小学校5年生児童対象に導入を行い、いじめや不登校の実態把握と、早期の対応を行う。

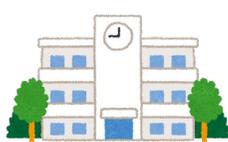
具体サービス



1. 個別の結果が数値と図で分かる
 2. 学級の分布状況が一目で分かる
 3. 学級全体で注意すべき児童生徒がたれでどこかが一覧でわかる
 4. 特徴と対応策をまとめて表示

学校適応感尺度を計測、集計、分析できるソフトウェア学校適応感尺度（ASSESS）といじめの実態把握だけでなく、対処・予防できることを意識したアンケート（B-SAFE）をセットで調査し、ネットいじめを含むいじめの実態把握に加え、必要な指導や支援を考えることができる。

誰もが安心して学ぶことができる学校づくり






一人1台端末活用 状況を踏まえた適切な対応 不登校・いじめの未然防止早期対応

主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①児童生徒への対応件数</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①若者の自己肯定感 ②将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合 ③不登校出現率</p>
-------	--	---

事業概要 【電子図書館システム導入事業】

自治体名	兵庫県伊丹市	人口	196,007人	事業費	6,750千円
事業概要	<p>子どもをターゲットにした「電子図書館システム」を導入することにより、従来の紙の本と、インターネット上で利用できる電子書籍を両立させたサービスを提供することで、子どもが読書に親しむ機会の拡充を目指す。また、令和6年度からスタートする「教育DX」の推進の一環として、市内の公立小・中学生に配布されているタブレットを活用し、学校での授業や読書時間での有効な活用など、さまざまな機会を通じて子どもが読書に親しめる環境を整備する。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【電子図書館システム】 電子書籍の閲覧・貸出・予約 ＜利用対象等＞ 市内の0歳～中学生の子ども（約28,000人）に向けた電子書籍を約1,400冊を購入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用対象は市内在住・在勤・在学者とし、市内公立小・中学生（約16,000人）には、タブレットを活用できるようID連携するなど、学校での授業や読書、家庭等での活用を推進する。 <p>＜提供書籍等＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同時アクセス可能な読み放題パック約300冊、同時アクセスができない（ライセンス販売型、期間限定型等）貸出用電子書籍を約1,100冊提供。 ・その他 行政資料等オリジナル資料を提供。 		<p>The diagram illustrates the digital library system. On the left, a group of children and a girl are shown using tablets. They are labeled as '利用者' (Users) and '市内公立小学校及び中学校生徒' (Students of municipal elementary and middle schools). On the right, a computer monitor displays the '電子図書館WEBサイト' (Digital Library Website). A library staff member, labeled '図書館' (Library) and '管理運用' (Management/Operation), is shown interacting with the website. Arrows indicate the flow of information: 'ID連携によるログイン' (Login via ID linkage) from users to the website, '貸出・閲覧' (Lending/Viewing) from the website to users, and 'ログイン' (Login) from the library staff to the website, with '貸出・閲覧' (Lending/Viewing) also indicated from the website to the staff member.</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①電子書籍（同時アクセス可）の閲覧回数 ②電子書籍（同時アクセス不可）の蔵書回転率 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①利用者アンケートの満足度 ②図書館での児童書等（紙媒体）の年間貸出冊数 		

事業概要 【スマートロックを活用した公共施設予約システム導入事業】

自治体名	兵庫県豊岡市	人口	76,689人	事業費	45,323千円
事業概要	<p>2022年度に本交付金により電子申請等を導入した。既に放課後児童クラブなど22手続きを電子化し、市民が仕事を休んで平日昼間に市役所に行く手間を省いた。しかし、公共施設は書面により窓口で申請を行うなど旧来の手続きが続いている。新行革大綱の目標（2028年度末オンライン手続100%）達成に向け、公共施設においてもオンラインで予約手続きを完結できるよう、予約の電子申請、オンライン決済、スマートロック等を導入する。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>公共施設予約システム</p> <p>①施設予約の電子申請 いつでもどこでも公共施設の空き状況の確認、予約、変更を可能にするサービス</p> <p>②施設使用料のオンライン決済 ①と連動し、施設現地での現金のやりとりの手間を省き、利用をスムーズにする</p> <p>③スマートロックと連携した鍵管理の効率化 ①と連動し、キーレスでも安全な鍵管理を実現し、鍵の受け渡しにかかる利用者の負担を軽減する</p>	<p>(出典：株式会社HARP情報提供資料より)</p>			
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①オンライン予約率 ②システムへの利用登録率 ③オンライン決済利用率</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①利用者の満足度、継続意向度 ②削減した予約にかかる時間コスト ③施設閉館時間のオンライン予約率</p>			

事業概要 【デジタルサイネージを活用したバスロケーション等情報発信事業】

自治体名	兵庫県加古川市	人口	256,358人	事業費	18,907千円
事業概要	市の玄関口であるJR加古川駅のコンコース及び駅前ロータリーにデジタルサイネージを設置し、公共交通情報として、かこバス（コミュニティバス）などの運行状況やデータ連携基盤と連携したシェアサイクルの空き情報等をリアルタイムに発信する。また、行政関連情報として、観光・イベントや駅前公共施設等の情報を効果的に発信する。これらにより、公共交通の利便性向上や公共施設の利用促進を図り、駅周辺を訪れる全ての人にやさしいまちを実現する。				
具体サービス	<p>【公共交通情報】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスの運行状況（バスロケーション）の表示 ・バス時刻表の表示 ・バス路線図の表示 ・駅前ロータリーのバス乗り場の表示 ・バスの乗車方法や支払方法の表示 ・シェアサイクルの空き情報の表示 <p>【行政関連情報】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光情報の表示 ・加古川駅周辺でのイベント情報の表示 ・JR加古川駅前の公共施設(市民交流ひろば等)情報の表示 				
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①掲載コンテンツの見直し検討回数 ②情報発信するコンテンツ件数 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①デジタルサイネージ利用者の満足度 ②バスの利用機会の増加率 		

事業概要【赤穂市戸籍（本籍地）・税務証明コンビニ交付事業】

自治体名	兵庫県赤穂市	人口	44,873人	事業費	10,296千円
事業概要	<p>本市では、平成28年度から住民票・戸籍・印鑑証明のコンビニ交付を実施しているが、戸籍の本籍地証明や税務証明には対応していない。マイナンバーカードを活用した「行かない・書かない市役所」を更に推し進めるとともに、発災時等のBCP対策を包含した行政サービスを実現し、住民等の利便性向上を図るため、既存のコンビニ証明交付基盤への機能追加を行う。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【各種証明のコンビニ交付サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓申請者はマイナンバーカードを利用し、コンビニエンスストア等の多機能端末で各種証明を申請 ✓画面の指示に従って操作を行うことで、申請書への記載が不要 ✓全国約55,000店舗で6:30～23:00の間（戸籍証明は平日8:30～18:00）証明を取得できることから、平日仕事のある方や、市外へ転出した方の利便性向上に寄与 ✓証明発行用サーバーはクラウド上にあることから、発災等で市役所窓口が機能できない状態でも証明の発行が可能 ✓併せて庁内にも多機能端末を設置し、職員が操作説明を行うことで、マイナンバーカードを使った各種証明の取得を体験してもらう。 		<p>The diagram illustrates the system architecture for document delivery. At the top left is the 'J-LIS 証明書交付センター' (J-LIS Certificate Delivery Center). This connects via 'LGWAN' to a '富士ファイルシステムサービス' (Fuji File System Service) cloud server. The cloud server contains a '証明書発行サーバー' (Certificate Issuance Server) which handles '住民票' (Resident Register), '戸籍' (Household Register), '印鑑証明' (Seal Certificate), and '税務証明' (Tax Certificate). A '機能追加・拡充' (Function Addition/Expansion) label points to the cloud server. The cloud server also connects via 'LGWAN' to '赤穂市' (Akaho City), which has a '住民情報DB (市民課)' (Resident Information DB) and a '税情報DB (税務課)' (Tax Information DB). Below the cloud server is a 'コンビニ' (Convenience Store) with a '24' sign, representing the delivery point. A '住民等' (Residents) icon is shown receiving a '証明書交付' (Certificate Delivery) from the convenience store. A 'マイナンバーカード' (My Number Card) icon is shown at the bottom, indicating the user's role in the process.</p> <p>既存のコンビニ交付用の証明書発行サーバーに戸籍（本籍地）・税務証明用のデータを追加する。証明書発行サーバーはクラウド上にあるため、市役所窓口が被災等の理由で業務困難な状況となっても、各種証明書をコンビニで取得することができる。</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 広報・周知の回数 ② コンビニ証明交付件数（庁内設置端末の利用を含む） ③ 休日・夜間の証明交付件数 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① コンビニ交付サービスに対する満足度 		

事業概要【赤穂城跡デジタル博物館事業】

自治体名	兵庫県赤穂市	人口	44,816人	事業費	12,000千円
事業概要	<p>重要な観光資源である赤穂城は、残された建造物が少なくかつ平城であることから、その見どころである軍学を活かした石垣や歴史等の魅力を伝えきれていないという課題がある。そこでWebサイト「赤穂城デジタル博物館（仮）」を制作して世界中に魅力を伝え「訪問してみたい」と感じてもらえる環境を整備する。現地では、スマートフォンを活用したナビゲーションサイトによって来訪者がそれぞれの見どころをテーマをもって見学できるようにするほか、大型タッチパネルモニター(54.6型)による「体感できる」コンテンツを整備し、来訪者数増加及び満足度向上を図る。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【デジタル博物館・現地解説サイトの構築】 赤穂城に関する情報を総覧した紙書籍『赤穂城攻略本』（72頁フルカラー）の内容をビジュアルにデジタル化することによって赤穂城の情報発信を行うとともに、古絵図やドローン画像、映像、発掘調査成果の3次元モデル（Sketchfab利用）などを、PCやスマートフォン、タブレット等により多言語（日・英・簡体・繁体）で閲覧できるようにするほか、赤穂城及び旧城下町現地でQRコードを読み取ることにより、見どころへの誘導や解説を可能とするナビゲーションサイトを構築する。</p> <p>【赤穂城跡体感ミュージアムの構築】 現地に設置した54.6型タッチパネルモニターにより、高精細な古絵図や3次元モデルを操作し、赤穂城を体感できるサイネージを整備する。</p>		<p>インターネットを通じて、赤穂城の魅力を画像や映像等でビジュアルに伝えるとともに、現地に大型タッチパネルサイネージとナビゲーションシステムを導入する。</p> <p>インターネットを通じて、赤穂城の魅力を画像や映像等でビジュアルに伝えるとともに、現地に大型タッチパネルサイネージとナビゲーションシステムを導入する。</p> <p>AWABARI CASTLE LAYOUT <small>BASED ON MILITARY SCIENCE</small></p> <p>多言語対応</p> <p>解説 映像 アーカイブ 3D</p> <p>高解像度図解システム</p> <p>軍学を体現した縄張</p> <p>赤穂城物語のはじまり <small>AKO CASTLE WHERE THE STORY OF 47 SAMURAI BEGAN</small></p> <p>現地でのナビゲーションサイト</p> <p>大型タッチパネルサイネージ</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①デジタル博物館の年間Entry visit数 ②ナビゲーションサイトの年間Entry visit数 ③観光ガイドがサイネージを使用した回数（年間） 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①赤穂城本丸跡への年間入園者数 ②体感ミュージアム（サイネージ）の年間利用満足度 ③赤穂城デジタル博物館Webサイトの年間SNS反応数 		

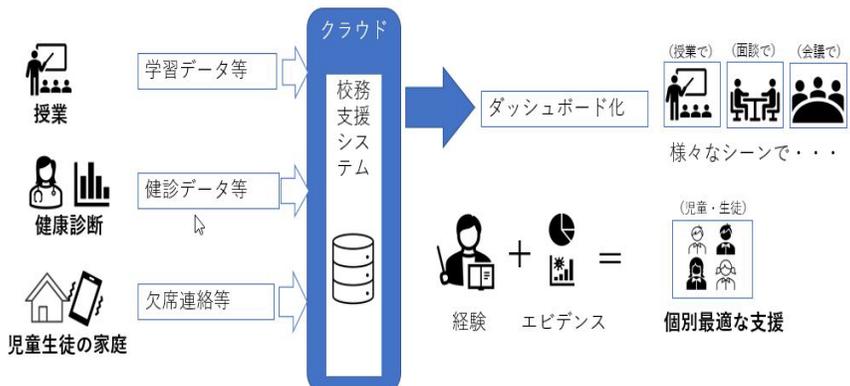
事業概要【統合型・公開型GIS事業】

自治体名	兵庫県西脇市	人口	38,218人	事業費	79,433千円
事業概要	<p>西脇市では、市政や生活環境に関する地図情報のデジタル化や公開が進んでおらず、市民および事業者が必要時に来庁し、窓口で申請をする手間が発生している。また、提供する地図の最新性や多様性にも問題がある。</p> <p>基盤地図データを含めたデータ整備と、GISを用いたデータの利活用により、市民の負担軽減およびサービスの向上を図るとともに、相互に情報共有が可能な市民参加型のまちづくりを推進する。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【基盤地図データ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 航空写真等を使用し、基盤地図データを作成 都市計画図、道路台帳のデータ化 <p>【GISサービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 基盤地図データの公開。 市民が、インターネットから用途に応じて検索したり、選択した地図上にピンやラインなどのレイヤーの表示や印刷を可能とする。 職員が、LGWAN端末から地図情報やその他管理・公開したい情報を容易に登録・管理・共有でき、地図上にピンや区画等のレイヤーの表示や印刷を可能とする。 市民への公開対象となる地図情報は、地番図、都市計画、ヒヤリハットマップ（交通事故、犯罪発生箇所等）、公共施設、AED設置箇所、校区、防犯灯情報、野生獣による被害発生箇所等。 		<p style="text-align: center;">市内職員の業務効率化</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> 各種情報の登録 画像データ登録 位置（地図）情報の登録 情報の検索 対応状況の管理 集計、分析 </div> <div style="border: 1px dashed red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> 地番図 都市計画 ヒヤリハットマップ (交通事故、犯罪発生箇所等) 公共施設 AED設置箇所 校区 防犯灯情報 野生獣による被害発生箇所等 </div> <p style="text-align: center;">Webで閲覧可能、市民サービス向上</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①市民がGISにより閲覧可能な地図情報数 ②職員の地図情報(統合管理) を活用した業務数 ③市民のGISによる地図情報へのアクセス数 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①市民の地図情報に関連した情報収集時間 ②公開GIS利用者の満足度 		

事業概要 【学校外教育バウチャー・デジタルクーポン事業】

自治体名	兵庫県西脇市	人口	38,218人	事業費	8,700千円
事業概要	<p>低所得世帯を対象とした学校外教育バウチャー制度について、紙によるクーポン券を活用した費用助成を行っており、クーポン券の管理（利用者）、請求事務（サービス提供事業者）、クーポン券発行・管理・支払業務（行政）に多大な労力が生じている。スマートフォン等のICT機器を活用したデジタルクーポンに転換することで、決済等の利便性向上、サービス提供事業者等の事務負担の軽減を図る。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【デジタルクーポンサービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> サービス利用者に対するデジタルクーポンの発行 サービス提供事業者のオンライン上での検索 スマホ等のデジタル端末でのデジタルクーポンの残高確認（個人ページ管理） サービス提供事業者によるデジタルクーポンの決済（利用）処理 サービス提供事業者からの請求事務オンライン化 行政によるデジタルクーポン利用状況管理 オンラインでのアンケート調査・回答の実施 <p>※既存システムによるデジタル活用サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校外教育バウチャーの利用申請手続のオンライン化 		<p>※クーポン 子供のいる家庭に交付される、教育に目的を限定したクーポンのこと。いわゆる教育バウチャー。使途が限定されるため、教育への投資を促進する。</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①デジタルクーポン利用者数 ②サービス提供事業者数 ③ 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①サービス提供事業者への支払手続期間 ②サービス利用者の満足度 ③サービス提供事業者の満足度 		

事業概要 【次世代型校務支援システム導入事業】

自治体名	兵庫県宝塚市	人口	229,049人	事業費	129,200千円
事業概要	<p>出欠情報、児童生徒の心の健康観察、児童生徒の学習データを集約・一元管理し、利活用することで個別最適な支援の実現を図る。さらに児童生徒の欠席連絡、保護者通知を全校オンライン化し、保護者及び教員の負担軽減、保護者の信頼度の向上を図る。このことにより、担当教員の学習・生活支援、学校経営での活用による教育の質の向上、教育委員会全体での児童生徒の見守りに資することを旨とする。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【次世代型校務支援システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童生徒に係る情報を収集・一元管理し、児童生徒や学級単位で蓄積されたデータを可視化する。これを日々の授業時、保護者からの欠席連絡時、職員会議時、教員指導時、保健室利用時、研修会時、保護者面談時等において、これまでの経験による推察にエビデンスを加えた明確な児童生徒像によるきめ細やかな質の高い指導と安心・安全な学校運営を実現する。 欠席連絡と保護者通知のオンライン化 				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①システムを活用した児童生徒との面談回数 ②欠席連絡ツールの保護者登録割合 ③ 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①児童生徒の学級満足度 ②欠席連絡ツールの保護者満足度 ③ 		

事業概要 【ICT技術を活用した住民向け行政情報配信サービス（仮称）】

自治体名	兵庫県三木市	人口	74,028人	事業費	49,696千円
事業概要	<p>本事業は公開型GISを新たに導入し、ハザード、都市計画、インフラ、子育て・福祉などの暮らしに係る情報を住民へ積極的に公開することで、住民サービスの向上と移住促進を目指します。また、道路の路線網図公開に向けたデータ修正、埋蔵文化財包蔵地情報等の電子化とあわせて、公開型GISに連携し、他の情報資産を含めて管理・運用する全庁的な共通基盤となる庁内統合型GIS（LGWAN-ASP）を構築します。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【システム構築】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民公開型GISの導入 PC,スマホ等で、防災・子育て支援情報等が閲覧可能 ・庁内統合型GIS及びモバイルGIS データベース基盤の構築と公開情報のデータ更新。 統合型GISと連携するモバイルGISで住民要望の対応 ・マイマップ作成ツール 住民が情報発信やマップを使ったイベント等で活用 <p>【データ整備】</p> <p>市が保有する最新の基本地形図をベースマップとして、最新の地形図に合うように道路台帳の修正、農業振興地域、農用地区域、農道網図、水路台帳データ、埋蔵文化財包蔵地情報等の電子化を行い、住民への情報公開を進めると共に、住民からの問合せに対し、迅速に対応できる体制を整える。</p> <p>※道路台帳路線網図は告示対応が出来次第公開</p>				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①公開型GISの月間アクセス件数 ②モバイルGISのアクセス件数 ③マイマップ作成ツールのアクセス件数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①庁舎窓口対応件数 ②アンケートによる住民の満足度 			

事業概要 【Well-beingな学校づくりを推進するための校務DX化事業】

自治体名	兵庫県三木市	人口	74,089人	事業費	60,382千円
事業概要	<p>現在取り扱っている学習系、校務系のデータをはじめとする様々な情報を一元管理し、活用していくために、クラウド型統合型校務支援システムを導入し、多角的な情報をもとに、児童生徒にきめ細やかな教育の実現を目指す。また、学校が保護者や地域にとっても中心的な場所となるよう、保護者や地域に向けて学校から様々な情報発信を行うためにも連絡システムを導入し、誰にとってもWell-beingな学校づくりを推進する。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>クラウド版統合型校務支援システムを中心として、ここに集約される様々なデータを活用し、子ども一人一人の個人カルテを作成し、きめ細やかな教育の実現を目指す。また、既存の保護者・地域連絡システムを校務支援システムと連携させ、家庭への連絡がデジタルで確実にできるようにする。加えて、この連絡システムの登録者を地域住民にまで拡大し、学校に関する様々な情報がこれまで以上に地域に発信・拡散することで、学校と保護者・地域との更なる連携強化を図る。</p>		<p>誰にとってもWell-beingな学校づくりの推進</p> <p>学習eポータル 学習系データ MEXCBT情報 学習状況…etc</p> <p>統合型校務支援システム 校務系データ 基本情報 成績情報 保健関係情報 出欠情報 所見情報…etc</p> <p>保護者・地域連絡システム 入力データ 反映</p> <p>きめ細やかな教育の実現</p> <p>データをもとにした個人カルテの作成 友人関係 家庭情報 食生活 問題・課題 日々の活動 細かな学習情報 表彰情報 関係機関からの情報…etc</p> <p>市役所 学校外の関係機関も情報を入力</p> <p>保護者 出欠・健康状態 等を入力可</p> <p>保護者・地域住民 学校から様々な情報の提供・協力依頼等</p> <p>学校と保護者・地域の連携強化</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①統合型校務支援システムの個人カルテ関連機能の実行回数 ②保護者・地域連絡システムの登録者数 ③連絡システムによる情報発信の回数 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①児童生徒保護者の学校に対する満足度 ②不登校児童生徒の出現率 ③連絡システムに対する利用者の満足度 		

事業概要 【電子申請サービスで行かなくてe市役所構築事業】

自治体名	兵庫県三木市	人口	74,089人	事業費	12,777千円
------	--------	----	---------	-----	----------

事業概要

窓口での煩雑な手書きや郵送手続きに時間がかかるなど、住民から電子申請システムを利用して手続き簡素化の要望が多く、いつでも利用できるオンライン申請や待たない窓口を実現することで、行政サービスの質向上を実現する。スマートフォン等を利用してオンライン申請で行政手続きや町ぐるみ健診予約ができました、庁舎にライフイベントに沿った行政相談スペースを設置し、電子申請を活用した便利さを実感できるデジタル3原則を推進する。

<p>具体サービス</p> <p>本事業で導入するシステムは、電子申請で完結できる行政手続きをオンラインで完結し、「行かない」「待たない」「動かない」窓口を実現し、手続きのファストパス化とライフイベントに沿った「ワンストップ窓口」にも対応します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 住民は自宅等からスマートフォン等を使用して、オンライン上で手続きを申請。 ● マイナンバーカードを利用し、電子署名で確認。 ● 電子決済や電子交付に対応し、オンライン上で手続きを完結し、「行かない」窓口を実現します。 ● 導入アプリを既存健康アプリにも表示して推進 <p>【電子申請サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 証明書等交付申請、窓口予約事前申請 ・ ライフイベントスペース（ワンストップ窓口） <p>【予約システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 健診オンライン申込（予約ファストパス） 	<p>① スマホで簡単、電子申請システムの導入</p> <p>・マイナンバーカード個人認証機能、手数料のキャッシュレス化、オンラインですべての手続きが完了するよう構築。「来なくていい市役所！！」</p>    <p>①マイナンバーカードで認証し手続きを電子申請 手数料はオンライン決済、代理申請にも対応</p> <p>・窓口届出を事前入力、窓口では申請内容を確認して手続きファストパス化</p>   <p>①事前に入力</p>   <p>②窓口では待ち時間少なく手続き完了</p> <p>・事前に電子申請フォーム内で相談内容をアンケート入力。 アンケート内容を各窓口担当と共有することにより、手続きのワンストップ化対応（例：おくやみ等）</p>   <p>①相談事項を事前にアンケートで収集</p>   <p>②相談内容を見て、各手続きを事前に準備、相談スペースでワンストップ対応</p>
	<p>② けんしん予約システムの導入</p> <p>・ご自宅や外出先から簡単にけんしん申込、予約のファストパスやリマインドシステムでメール通知や入力補助対応。</p>  <p>自宅・外出先</p>  <p>健診申込</p>  <p>申込データの連携</p>  <p>リマインドメール</p> 

<p>主なKPI</p> <p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①オンライン申請数（行政手続きの数） ②健診オンライン申込件数 ③全オンライン申請数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①電子申請を利用した効率化 ②オンライン健診予約の利用者満足度 ③簡単、便利、わかりやすくなったと感じた市民の割合
--	--

事業概要 【おくやみコーナー設置事業】

自治体名	兵庫県高砂市	人口	87,388人	事業費	5,065千円
事業概要	<p>死亡手続をサポートする「おくやみコーナー」を設置し、死亡届に係る諸手続きをワンストップで受付し、遺族の手続負担を軽減する。オンライン・電話での事前予約制で運用することにより、手続の抽出、申請書類の作成を行うことができ、書かない・待たない・回らない窓口の実現を目指す。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【おくやみコーナー】</p> <ul style="list-style-type: none"> 事前予約制とし、予約日前日までに必要な手続と書類を整える。当日は、死亡届及び死亡届に係る諸手続きをワンストップで受付し、遺族の手続負担の軽減を図る。 <p>【おくやみコーナー予約システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> オンライン予約により、24時間いつでも予約ができるようにすることで利便性を高める。 <p>【おくやみコーナー設置自治体支援ナビ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 故人・遺族の状況により必要な手続きを絞り込み、経験が乏しい職員であっても適切に手続きを案内できる。 				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①おくやみコーナー利用件数</p>		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①手続の所要時間の短縮 ②利用者の満足度</p>		

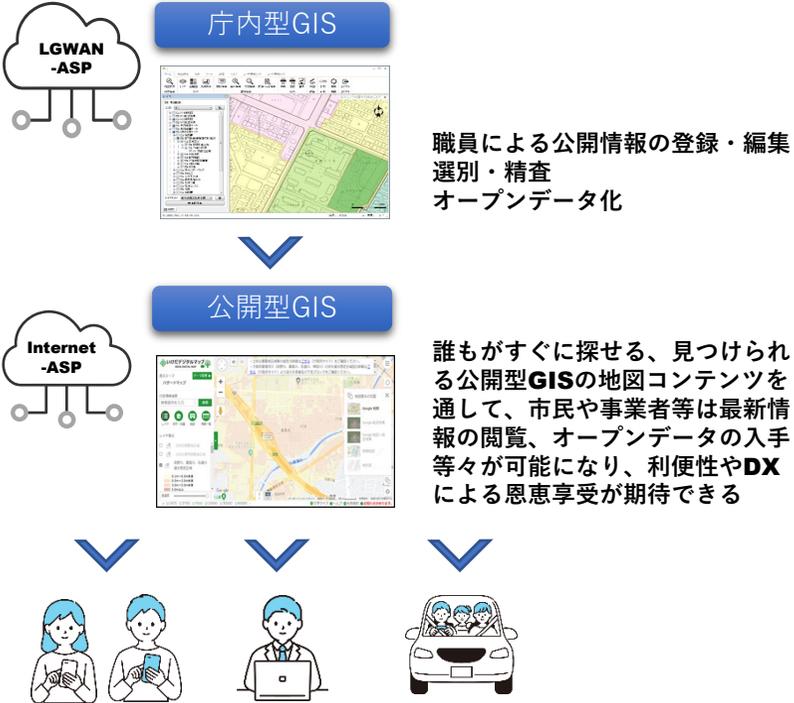
事業概要 【連絡アプリ及びデータ収集UIの構築事業】

自治体名	兵庫県高砂市	人口	87,388人	事業費	1,070千円
事業概要	<p>子どもたちの資質・能力の一層確実な育成を図るため「デジタル・シティズンシップ教育」と「教育DX」の概念に基づき、「高砂市教育の情報化計画」を策定している。課題である「教員が子どもと向かい合うための時間の確保」を実現するために、教育委員会及び市立学校が組織的かつ計画的に高砂市版GIGAスクール構想を推進する。</p>				
具体サービス	<p>【1 連絡アプリ及びデータ収集UIの構築】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校の保護者又は地域向けの情報発信（学級通信やアンケート、緊急連絡等）及び保護者からの情報共有（出席連絡等）ができるシステムの導入 ・連絡アプリからのデータは校務支援システムに連動 ・出欠状況の把握の迅速化、可視化 ・簡易アンケート機能による学校評価への意見反映 	<p>連絡アプリ及びデータ収集UIの構築</p> <p>The diagram illustrates the integration of the '連絡アプリ' (Contact App) with the '校務支援システム' (School Management Support System). The app provides features such as 'お便り配布、個別配信機能 出欠連絡機能' (Notice distribution, individual delivery, attendance notification) and '簡易アンケート、出欠状況 自動集計・可視化' (Simple questionnaire, attendance status, automatic collection/visualization). The data from the app is used for '学校評価に活用' (Used for School Evaluation) and '校務支援システム' (School Management Support System).</p>			
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 連絡アプリ及びデータ収集UIの構築：保護者登録率 ② 連絡アプリ及びデータ収集UIの構築：既読率 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 連絡アプリ及びデータ収集UIの構築：保護者・地域の満足度 ② 連絡アプリ及びデータ収集UIの構築：印刷時間の削減 			

事業概要 【公民館図書室を含めたICタグ活用サービスの拡充】

自治体名	兵庫県川西市	人口	154,071人	事業費	4,663千円
事業概要	<p>中央図書館と同じ図書館システムを使用している市内 9 公民館の図書室の図書に中央図書館と同様にICタグを貼付することで、市が保有する図書資産全体をICタグで効率的に管理する仕組みを整備することにより、市内全域における図書の流動性を高め、市民が図書に触れる機会の増加を図ります。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【公民館図書室を含めた I Cタグ活用サービスの拡充】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在、公民館図書室の資料にはICタグが貼付されていないため、貸出・返却の際に職員によるバーコード読取り対応が必要となっている。 ・既にICタグ化を進めている中央図書館に加え、公民館図書室の資料もICタグ化を進めることで、市で保有するより多くの図書資料にICタグを貼付し、中央図書館に既に設置している自動貸出機等での利用者自身による手続きを促進する。 ・中央図書館と公民館図書室の資料を一括して、貸出、予約本受け渡し、返却が可能となり、窓口等での業務を簡略化できる。 ・公民館図書室においても蔵書点検が容易となり、共通したシステム下で、より正確な資料管理が可能となる。 		<p>従前</p> <p>窓口で図書館カードを提示してもらい、職員がカードと本のバーコードを1冊ずつ読み取る</p> <p>導入後は利用者以外に貸出書籍に触れることはない 一瞬で貸出できるため、混雑解消につながる</p> <p>貸出票が印刷される</p> <p>導入後</p> <p>本を選ぶ</p> <p>図書館カードのバーコードを 読取り機で読み込ませる。</p> <p>自動貸出機に本をまとめて置く</p>		
<p>主な KPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①ICタグでの貸出等が可能な図書館及び公民館図書室資料の割合 ②自動貸出機の利用による貸出の割合 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①公民館図書室利用者の満足度向上 ②公民館図書室利用者の利便性向上 		

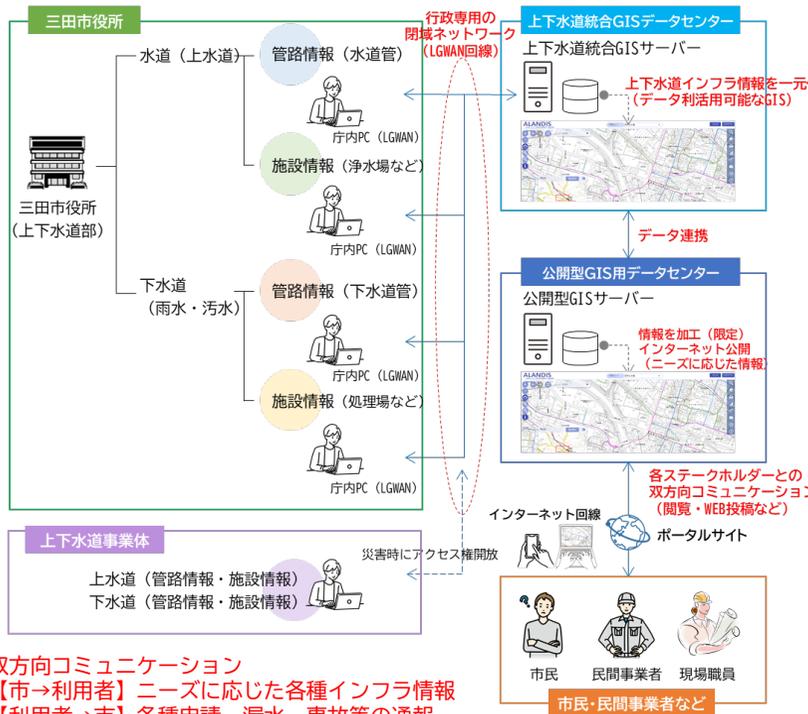
事業概要 【公開型GISを活用した位置情報の提供】

自治体名	兵庫県川西市	人口	154,071人	事業費	17,280千円
事業概要	<p>位置情報データを職員が閲覧・作成ができる庁内型GISと、これに連携したインターネット公開型GISを導入し、暮らしの情報、インフラ情報、まちの魅力などの地理的情報を集約して公開。住民や事業者、本市への転入・来訪を検討する人が、窓口への来庁や問い合わせをすることなく、視覚的にまちの最新情報を検索・閲覧できるサービスを提供する。また、緊急性の高い情報をタイムリーに公開・取得できる仕組みを整備する。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【最新の情報を反映した位置情報提供サービス】</p> <p>庁内型GISと連携した公開型GISを導入。庁内型GISは、地図情報を保有する所属の職員が自席で庁内GISを利用できることで、データの作成を促進し、タイムリーな更新が可能なシステムとする。また、公開型GISは地番・住所等での検索や、窓口で販売している参考図などの帳票をいつでも無料で取得できるものとする。また、生成されるデータを利用し、オープンデータ化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地図データの閲覧・検索 ・タイムリーな情報の取得 ・窓口に来ることなく検索・帳票の出力が可能 ・オープンデータ対応 	 <p>職員による公開情報の登録・編集 選別・精査 オープンデータ化</p> <p>誰もがすぐに探せる、見つけれられる公開型GISの地図コンテンツを通して、市民や事業者等は最新情報の閲覧、オープンデータの入手等々が可能になり、利便性やDXによる恩恵享受が期待できる</p>			
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①公開型GISの年間アクセス数（延べ） ②公開型GISの情報発信の種類 ③地図情報のオープンデータ公開件数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①庁舎窓口での帳票販売件数 ②アンケートによる利用者満足度 			

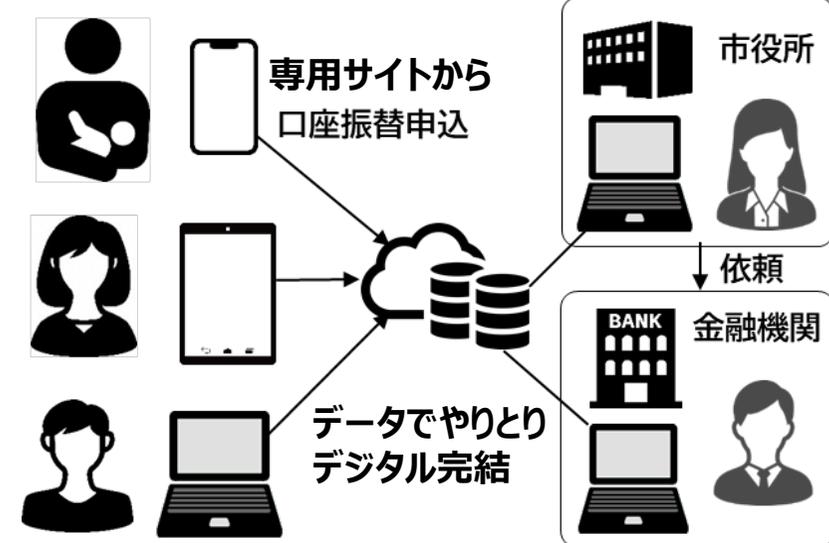
事業概要 【小野市公開型GIS等整備事業】

自治体名	兵庫県小野市	人口	47,211人	事業費	56,862千円
事業概要	<p>本市では人口減少が進み、若い世代の転出や民営事業所数の減少等による地域活力の低下や経済活動の縮小などが危惧されている。住民の暮らしを豊かにするとともに、持続可能な都市の確立に向け、デジタル地図を整備活用して、本市が保有する様々な行政情報を管理・配信できる仕組みを構築する。住民や本市への移住・定住を希望する者、事業者等がいつでも必要な情報を簡単に取得できるようにすることで、本市の魅力発見や安全・安心への備えができる環境を整える。</p>				
具体サービス	<p>【ベースレジストリの整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ベースマップとなる地形図の整備 地形図に合った都市計画図の整備 農業振興地域区域データ、防犯灯データ等各種アナログデータの整備 <p>【庁内統合型GISの構築】</p> <ul style="list-style-type: none"> データベースの統一元管理システムの構築 統合型GISと即時連携するモバイルGISの構築 モバイルGIS用タブレットPCの購入 <p>【住民公開型GISの構築】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市役所に行かずともWeb上でインフラ等地図情報の閲覧ができる環境整備（24時間365日の情報配信サービスの提供） 住民が情報発信やマップを使ったイベント等で活用できるマイマップ作成ツールを導入 <p>【他システムとの連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> 小野市公式LINEとの連携 	<p>○ベースレジストリの整備 ・地形図作成、都市計画データ作成 ・農振区域、防犯灯データ整備 ○地形図やまちの情報等をGISデータとして集約セットアップ</p> <p>情報発信データ更新・現状分析・施策検討</p> <p>クラウド</p> <p>○インターネット公開GIS まちの情報を位置情報と合わせて発信 住民要望を反映した今年度の工事予定 スマホでまちの状況がわかるので便利 庁舎に行かなくても情報がわかる！効率化できた時間で家族サービス！ 暮らしを豊かにする様々な情報が簡単に入手できる仕組みを提供。また、マイマップ作成ツールでまちの魅力をみんなで発信</p> <p>○庁内用GISクラウド(LGWAN) ～公開データをここで作成・更新～ 庁内保有の紙情報や、地域で保有している情報を位置情報と紐づけて情報発信データベースとして整備し、これらのデータの管理更新とデータを用いた分析が出来る仕組みを構築 ※住民要望や地域資源、空き家、土地、インフラ、防災などを複合的に分析し施策反映へ</p> <p>○モバイルGIS 職員による現地調査を支援する</p> <p>クラウドサービス提供ベンダー システムメンテナンス・データ更新</p> <p>オープンデータ化 公開された情報を用い、新たな研究や産業へ活用 大学等研究機関・民間企業</p> <p>小野市公式LINEとの連携 LINE利用者が簡単にアクセス可能</p> <p>通報情報をデータ取込</p>			
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①統合型GIS利用件数 ②公開型GIS閲覧件数 ③公開型GISに搭載するコンテンツ数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①窓口対応件数の減少 ②公開型GISの利用に満足している住民の割合 ③市役所が便利だと思う住民の割合 			

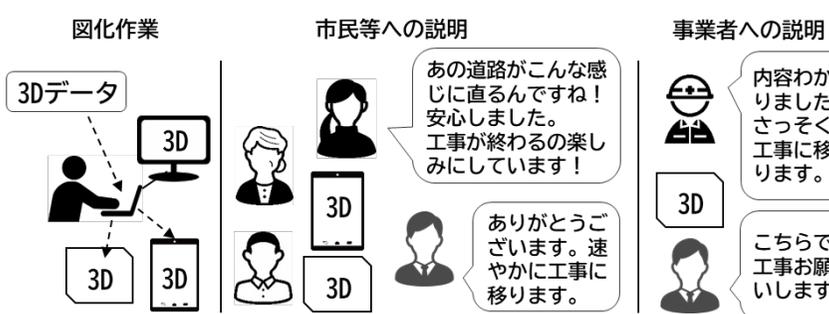
事業概要【ICT技術を活用した上下水道インフラ情報サービス向上事業】

自治体名	兵庫県三田市	人口	107,241人	事業費	82,705千円
事業概要	<p>本市では、上下水道インフラ情報のデジタル化の遅れにより、上下水道利用に係る各種手続きを、来庁しなければ実施するのが困難な状況となっており、お客さまの利便性の低下を招いています。そこで本事業では、上下水道インフラ情報を一元化し、データを利活用・共有できる仕組みを構築し、公開型GISを活用してお客さまとの情報の双方向化を図ることで、各ステークホルダーの持つニーズ（各種工事申請、漏水等の通報など）に応じた情報を迅速に提供する仕組みを構築し、行政サービスの向上を図ります。</p>				
具体サービス	<p>お客さまへのワンストップ窓口（上下水道ポータルサイト）を通じて、以下のサービスを提供します。</p> <p>【01. 上下水道インフラ情報共有・配信サービス】 LGWANに上下水道インフラデータを一元化・空間データの利活用ができる上下水道統合GISを構築し、公開型GIS（モデル仕様書に準じる）を活用し、お客さま（市民、民間事業者、上下水道事業者など）のニーズに合わせて情報提供するサービス</p> <p>〔常時～非常時までシームレスに質の高いデータを提供するための上下水道インフラ関連データの情報基盤および情報提供できる仕組み〕</p> <p>【02. 上下水道インフラWEB投稿・申請サービス】 お客さま（市民、民間事業者、上下水道事業者など）から適時、情報収集（ニーズ把握）するとともに、各種手続きが可能なWEB投稿・申請サービス （お客さまとの双方向にコミュニケーションできる仕組み）</p> 				
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①上下水道ポータルサイトへのアクセス件数 ②WEB投稿システムを経由した苦情・要望等の通報・問合せ率 ③上下水道インフラデータの情報更新の回数（頻度）</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①上下水道インフラ情報共有・配信サービスに対する満足度割合 ②上下水道インフラ・WEB投稿・申請サービスに対する満足度割合 ③窓口（上水道課・下水道課）への来庁者数の減少率</p>			

事業概要 【WEB口座振替申込受付サービス導入事業】

自治体名	兵庫県三田市	人口	107,241人	事業費	7,580千円
事業概要	<p>現在、口座振替申込受付は専用ハガキでのみ実施しているが、専用ハガキのやりとりや不備の発生により口座振替を迅速に開始できず、納付書で支払う期間が長くなる。また金融機関や市役所で、専用ハガキの確認や入力、不備返却対応のために人手が必要となり業務の生産性を高めることが出来ない。本課題に対して、他地域で普及が進んでいるインターネット上から口座振替申込を行うことができるクラウドサービスを横展開により導入する。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【WEB口座振替申込受付サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> インターネット上の専用サイトから、市民等が時間や場所を問わず、口座振替の申し込みを行うことができるようにする。 次のような支払い頻度の多い公金を中心にWEB口座振替申込受付の対象とする。 <ul style="list-style-type: none"> 市県民税 固定資産税 軽自動車税 国民健康保険料 後期高齢者医療保険料 介護保険料 し尿処理手数料 保育所保護者負担金 放課後児童クラブ使用料 市営住宅使用料 他 専用ハガキで受付実績の多い金融機関を中心に利用可能とする。 <p>R4実績 7,119件</p>		 <p>専用サイトから口座振替申込</p> <p>データでやりとり デジタル完結</p> <p>市役所</p> <p>金融機関</p> <p>依頼</p> <p>WEB口座振替申込受付サービスの利用で、</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 専用ハガキの記入・郵送が不要！ ✓ 不備のない手続きが可能！ ✓ 金融機関や市役所の業務改善にも寄与！ 		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①WEB口座振替申込受付サービス利用件数</p>		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①WEB口座振替申込受付サービスの利用満足度</p> <p>②WEB口座振替申込受付サービス利用割合</p>		

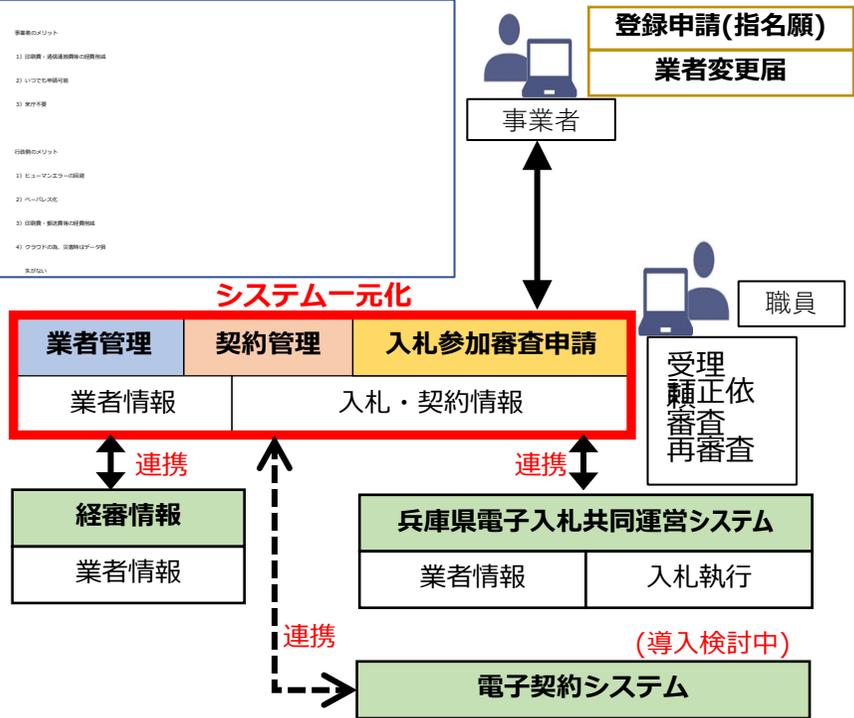
事業概要 【3Dデータ等を活用した道路整備事業】

自治体名	兵庫県三田市	人口	107,241人	事業費	842千円
事業概要	<p>現在、道路等の工事を行う際に2D(2次元)で工事図面を作成しているが、立体的ではなくイメージしにくいことから、市民等の十分な理解を速やかに得られにくい。また工事図面を円滑に作成する作業環境が整っておらず、緊急を要する工事に速やかに対応できていない。これらの課題解決に向けて、3D(3次元)で工事図面を作成するためのデジタル技術を導入することで、市民等に速やかに安全安心な道路等を提供することを目指すものである。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【3Dデータ等を活用した道路整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●システム環境構築 <ul style="list-style-type: none"> ・3Dデータで工事図面を作成するためのクラウド型のCADシステムを導入する。 ・兵庫県が公開する高精度3次元データ（点群データ）のほか、3Dデータを写真等から作成できるソフトウェアを導入する。 ・3Dデータ等を扱えるハードウェア及びネットワーク環境を整備する。 ●サービス提供 <ul style="list-style-type: none"> ・3Dデータ等を活用して作成した工事図面を使い、市民等への説明実施や、事業者等の工事関係者への説明・工事発注を行う。 ●その他 <ul style="list-style-type: none"> ・システム操作研修やOJT等の機会を通じた職員のスキル向上で3Dデータ等の活用体制を強化する。 		 <p style="text-align: center;">3Dデータ等を活用した道路整備のイメージ図</p> <p>3Dデータ等の活用で</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 工事内容が分かりやすくなる！ ✓ 工事図面の作成が迅速化する！ <p>➔ 道路等の修繕を迅速に開始できる 市民等に速やかに安全安心な道路等を提供できる</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①3Dデータ等を活用して図化作業した回数</p>		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①説明を受けた市民等の満足度</p>		

事業概要 【（仮称）三田市立認定こども園ありまふじ幼稚園保育ICTサービス導入事業】

自治体名	兵庫県三田市	人口	107,241人	事業費	1,757千円
事業概要	<p>令和7年度に公立幼稚園4カ所が認定こども園に統合する予定である。現在は、保護者と園の職員とのやりとりが電話や手書き書類に頼っており、忙しい保護者の負担となっている。園の事務もデジタル化されておらず、職員の業務改革による保育サービス向上も課題である。また統合にあたり通園域が広まるため通園バスの運行を開始するが、保護者に対して通園バスの運行状況を知らせる手段がない。これらの課題に対応するため保育ICTサービスを横展開により導入する。</p>				
具体サービス	<p>【（仮称）三田市立認定こども園ありまふじ幼稚園保育ICTサービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 公立や私立問わず多くの保育園や幼稚園、認定こども園等で利用が進んでいる保育ICTサービスを導入することで保育サービスの向上を目指す。 保護者はスマホのアプリから園に対して欠席連絡を行うことや、園からのお知らせを確認することができる。バスの運行位置も確認できる。保育サービスを受けるうえで利便性が向上する。 職員は保育ICTサービス上に園児のデータを登録し、登降園管理や保護者への請求管理などを行うことができる。デジタル化により業務改革が進む。 		<p>保育ICTサービスの利用で、</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 保護者の利便性が向上！ ✓ 園の職員の業務改革が進む！ ✓ 子どものために費やす時間が増える！ 		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①オンライン経由での出欠連絡割合</p>		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①保護者の保育ICTサービス利用満足度</p>		

事業概要 【入札契約関連事務システム導入事業】

自治体名	兵庫県丹波篠山市	人口	39,655人	事業費	11,935千円	
事業概要	<p>総務省が策定した「自治体DX推進計画」において、自治体が足並みを揃え、行政サービスのデジタル化、オンライン化を推進することとされており、その一環として、競争入札参加資格審査申請に関するデジタル化に向けた標準様式を定めたことから、本市においても、令和6年度から標準様式を包括する競争入札参加審査申請に係る電子申請システム等を構築、運用することで、事業者及び本市の事務負担の軽減、効率化を図る。</p>					
<p>具体サービス</p>	<p>【入札参加資格審査申請システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> オンライン上の申請を可能とすることで事業者の申請事務の負担軽減及び本市の受付登録事務の迅速化が図られ、事業者の利便性向上や登録事業者の増加につながる。 <p>【契約管理システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本システムでは入札参加資格審査システムから取り込んだ事業者データなど、最新の経営審査情報をシステムへ取り込むことができ、事業者も変更申請に係る負担の軽減などを行うことができる。 <p>【兵庫県電子入札共同運営システムとの連携の仕組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本システムから、兵庫県電子自治体推進協議会が運用している「兵庫県電子入札共同運営システム」とデータ連携する仕組みを構築することで、職員の事務作業の効率化を図るとともに電子入札件数の増加を図る。 		 <p>The diagram illustrates the system integration. At the top, a 'Business' (事業者) icon is connected to a 'Registration Application (Designated) / Business Change Submission' (登録申請(指名願) 業者変更届) box. Below this is a 'System Unification' (システム一元化) box containing three main components: 'Business Management' (業者管理), 'Contract Management' (契約管理), and 'Bidding Participation Application' (入札参加審査申請). Under 'Business Management' is 'Business Information' (業者情報). Under 'Contract Management' and 'Bidding Participation Application' is 'Bidding/Contract Information' (入札・契約情報). This central box is connected via 'Interoperability' (連携) arrows to 'Business Information' (業者情報) and 'Business Information' (業者情報) boxes, which are linked to 'Review Information' (経営情報). To the right, it connects to 'Bidding Execution' (入札執行) and 'Business Information' (業者情報) boxes, which are linked to 'Bidding Execution' (入札執行) and 'Bidding Execution' (入札執行) boxes. At the bottom, a dashed arrow labeled 'Interoperability' (連携) points to the 'Electronic Contract System' (電子契約システム), which is noted as '(Under Review)' (導入検討中). A 'Staff' (職員) icon is shown on the right, connected to a 'Processing/Correction/Review/Retest' (受理 願正 依 審査 再 審査) box.</p>			
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①入札参加資格審査申請における標準様式の項目採用割合 ②入札参加資格審査申請における電子申請の割合 ③工事、測量・コンサル全契約件数に占める契約管理システムを利用したものの割合 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①申請登録業務における事業者の経済的負担の削減 ②入札参加審査申請のオンライン化による事業者満足度 			

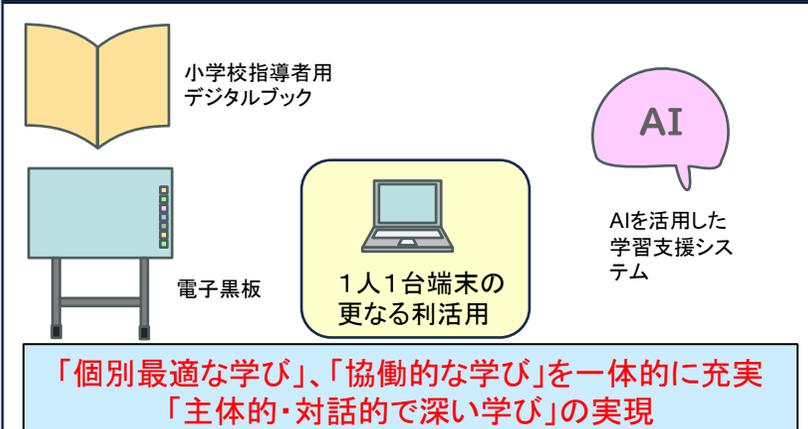
事業概要 【持ち運べる「スマホ市役所」の構築】

自治体名	兵庫県丹波篠山市	人口	39,655人	事業費	5,128千円
事業概要	<p>全世代で利用率が高いLINEの公式アカウントの機能を拡張し、属性やニーズに応じたセグメント配信ができる機能を導入する。また、住民票などの証明書類の申請と手数料決済をLINEアプリ上で完結できる機能を導入する。LINEアプリ上に一人ひとりの状況やニーズに合わせた行政情報・サービスを提供する「スマホ市役所」を構築することで、市民の情報収集や手続きに費やす時間・労力の削減につなげる。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【LINE拡張ツールの導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> LINE公式アカウントを起点に、窓口として必要な機能を網羅できる拡張ツールを導入する。 セグメント配信機能により、画一的な一斉配信ではなく、ニーズや地域に応じたメッセージを配信する。 マイナンバーカードを活用した公的個人認証サービスとキャッシュレス決済サービスをあわせて導入し、LINEアプリ上で各種証明書類の申請等を完結できるようにする。 				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①LINE上でできる手続きの数 ②セグメント配信数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①LINE公式アカウント友だちの満足度 ②LINE公式アカウント友だち数 			

事業概要 【AIを活用したデマンド型乗合交通導入事業】

自治体名	兵庫県丹波篠山市	人口	39,655人	事業費	70,532千円
事業概要	<p>自家用車で自由に移動してきた世代が高齢者となり、定時定路線型のコミュニティバスでは、市民が満足するサービスとはならない状況。一方、運転免許返納の機運も高まり、通院・買い物のための移動手段として公共交通に期待が高まっている。このことから、定時定路線型サービスに代えて、AIを活用した配車予約システムによる自由経路型サービスを導入し、高齢者を中心とする市民の通院・買い物のための効率的な移動を確保する。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【AI活用デマンド型乗合交通】</p> <ul style="list-style-type: none"> インターネット等による配車予約により、時間的に自由度の高い交通サービスの提供 AIを活用による自由経路型乗合交通の効率的な運行ルート作成と配車 定時定路線型よりも多い乗降場所の設定による、出発地・目的地周辺での高い自由度の実現 既存交通事業者との連携と車両小型化による運転手確保等、地域の持続可能な交通体系を確保 利用者登録及び予約簡素化のためのLINEの活用と、クレジットカード等による非接触決済サービスの導入 地域の民間事業者の協力による利用促進（割引クーポンの発行や電子地域ポイントとの連携） スマートフォン教室を兼ねたネット予約体験会や乗車体験会の開催 		<p>自宅近くの22番停留所から、9時半までに病院に行きたいわ</p> <p>9時頃に15番停留所から、公園まで行きたい</p> <p>帰りは病院近くのスーパーから自宅に帰りたいわ。時間は午後の空いている時間に。</p> <p>ネット又は電話</p> <p>（電話の場合は、コールセンターでシステム入力）</p> <p>乗合交通のため、複数の利用者の予約をAIを活用した配車予約システムで、最適なルート进行計算します。システムが設定するルートは、車載端末に瞬時に送られ、利用者を目的地までお送りします。</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① デマンド型乗合交通の利用者数 ② インターネットを用いた予約率 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 運転免許証の返納者数 ② AIデマンド型乗合交通サービスの満足度 		

事業概要 【オンライン学習環境の整備】

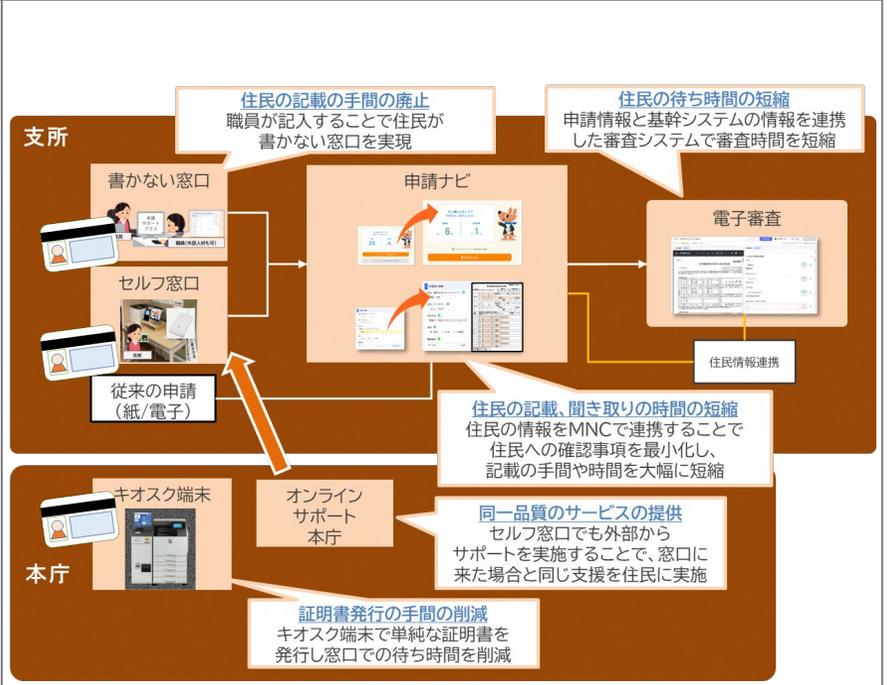
自治体名	兵庫県丹波市	人口	60,942人	事業費	127,009千円
事業概要	<p>学校間や教員間で一人一台端末の利活用に格差が出ており、児童生徒の情報活用能力に差が生まれつつあることから、不足している小学校指導者用デジタル教科書・デジタル教材等のデジタルブック、AIを活用したデジタル学習支援システム、電子黒板を導入し、オンライン学習環境を整備することにより、一人一台端末の更なる利活用を促進し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させ、「主体的・対話的で深い学び」を実現するとともに、教育DXを推進する。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【小学校指導者用デジタルブック】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導者用デジタル教科書、デジタル教材、教師用指導書（デジタル版）がセットとなった小学校指導者用デジタルブックを導入 <p>【AIを活用したデジタル学習支援システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AIを活用して児童生徒の状況進捗や理解度に合わせて出題できるとともに、豊富な問題や画像を利用した授業教材や授業プリントを作成できるデジタル学習支援システムを導入 <p>【電子黒板】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校指導者用デジタルブックを表示させ、拡大表示、書き込みといった機能を持った電子黒板を導入 	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">オンライン学習環境の整備</p>  <p style="text-align: center; color: red;">「個別最適な学び」、「協働的な学び」を一体的に充実 「主体的・対話的で深い学び」の実現</p> <p style="text-align: center;">  教育DXの推進 </p> </div>			
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① デジタルブックの活用回数 ② デジタル学習支援システムの使用回数 ③ 電子黒板の活用割合 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 児童のデジタルブックの満足度 ② デジタル学習支援システムを利用して、課題解決に向けて自ら取り組む児童生徒の割合 ③ 電子黒板を活用した授業は分かりやすいと回答した児童生徒の割合 			

事業概要 【多文化共生社会の実現に向けたコミュニケーション支援】

自治体名	兵庫県丹波市	人口	60,942人	事業費	3,131千円
事業概要	<p>当市においては、外国人市民が増えている状況にあり、様々な文化や多様性を認め合いながら、誰もが安心して暮らすことができる多文化共生社会を実現するため、デジタル技術を活用しながら、外国人市民が「生活者」として日常生活を営むことができる環境の整備や外国人児童・生徒の円滑な学校教育の推進等を図る。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【多言語三者通訳システムによる遠隔通訳サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 多言語三者通訳システムは、タブレット端末を介した多言語通訳オペレーター、職員・教職員、外国人市民のオンラインによる三者間通訳が可能となるサービスであり、市役所窓口等及び学校に当サービスを導入する。また、学校では、教育活動の様々な場面において外国人児童・生徒とのコミュニケーションが必要となるため、多言語三者通訳システムに加え、自動翻訳機も併せて活用してコミュニケーション支援を行う。 	<div style="text-align: center;"> <h2 style="background-color: #ADD8E6; padding: 5px;">多文化共生社会実現の推進</h2> <p style="text-align: center; color: #ADD8E6;">↑ コミュニケーション支援</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; border: 1px solid #ADD8E6; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <div style="border: 1px solid #ADD8E6; padding: 5px; text-align: center;"> <p>多言語三者通訳システムによる 遠隔通訳サービス</p> </div> <div style="border: 1px solid #ADD8E6; padding: 5px; text-align: center;"> <p>自動翻訳機の活用</p> </div> </div> </div>			
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 市役所窓口等における多言語三者通訳システム利用回数 学校における多言語三者通訳システム利用時間数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 外国人市民の暮らしやすさの向上 遠隔通訳サービスの提供による外国人市民の満足度の向上 外国人児童・生徒、及びその保護者とのコミュニケーションの円滑化 			

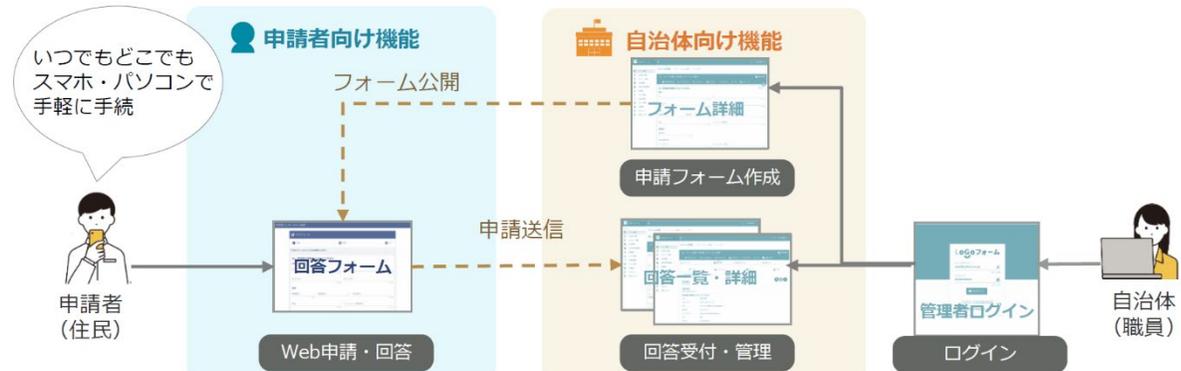
事業概要 【書かない窓口の実現に向けた取組】

自治体名	兵庫県丹波市	人口	60,942人	事業費	36,531千円
事業概要	<p>本市は6町が合併した経緯から現在も分庁舎方式を採用しており、紙の申請や職員不足により住民の待ち時間が増加している。丹波市DX推進計画に基づき、市民サービスのデジタルファーストとして「行かない、待たない、書かない窓口」を実現し、多様な市民ニーズに対応できる市役所を目指す。その実現のために、マイナンバーカードを活用したデジタルによる手続きの簡素化とバックヤード業務の効率化を両立した仕組みを構築する。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【申請ナビ】 窓口等に設置されたタブレットで住民に必要な手続きを案内する。 MNC認証により、個人データ（手続きに関連する基本4情報と連携した項目）を取得し、そのデータに基づいて対応すべき手続きを案内する。そのため住民は、自らの情報を入力することなく簡便な操作で自分に必要な手続きを漏れなく申請することができる。</p> <p>【書かない窓口・セルフ窓口】 申請ナビを用いて、MNC認証により個人データがデジタルフォームにブリセットされる。書かない窓口では、職員が住民とやりとりしながら、職員が残りの入力の支援を行う。セルフ窓口では、オンラインで記入をサポートする。そのため、住民は申請ナビに記載の裨益（記入する必要がなく、簡便に手続きの案内を受ける）を受けつつ、どの窓口でも同じ画面・操作で手続きをすることができ、迷わずに申請が可能となる。</p> <p>【本庁舎におけるキオスク端末の設置】 マイナンバーカードを活用することにより申請書に記載することなく、待たずに必要な証明を提供できる。</p>				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①申請ナビサービスの利用者数 ②書かない窓口・セルフ窓口の利用者数 ③キオスク端末の利用者件数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①「申請ナビ」のサービス利用者の満足度 ②書かない窓口・セルフ窓口の利用者の満足度 ③窓口利用者の満足度 			



サービス全体像

事業概要【オンライン申請システム整備事業】

自治体名	兵庫県南あわじ市	人口	44,459人	事業費	1,904千円
事業概要	<p>行政手続のために仕事や余暇の時間を削って自治体窓口を訪れたり、手書きの申請書作成で手間がかかっていた住民等に対して、PCやスマートフォン等デバイスを問わず電子申請ができる仕組みを提供します。これまで、本人確認や支払いが必要で電子化できなかった手続は、マイナンバーカードと連携した電子認証機能やオンライン決済機能を導入。申請後のやりとりの仕組みも構築し、多くの手続きのデジタル完結を推進します。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【電子申請システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ノーコード電子申請システム「LoGoフォーム」 株式会社トラストバンクが「LGWAN ASP サービス」として提供している自治体職員が電子申請や申込予約、アンケートなどのフォームを作成・集計し、一元管理できる自治体専用の「ノーコード電子申請システム」 ○ LoGoフォームと連携もしくは拡充する機能 <ul style="list-style-type: none"> ● マイナンバーカードを活用した「公的個人認証」（電子認証オプション） ● キャッシュレスに対応した「オンライン決済」（株）GMO ペイメントゲートウェイが決済代行業者として連携） ● 申請者と住民をつなぐ双方向のコミュニケーションを実現する「デジタル窓口」（LoGoフォーム機能内の拡充）  <p style="text-align: right;">【本サービス提供元：(株)トラストバンク】</p>				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①電子申請対応手続数 ②電子申請による申請回答数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①次回も電子申請を継続利用したい人の割合 			

事業概要 【AIを活用したデマンド型乗合交通システム導入事業】

自治体名	兵庫県朝来市	人口	29,185人	事業費	76,213千円
事業概要	<p>AIを活用したデマンド交通システムを導入し、交通サービスの利便性を高めることにより、市民満足度の向上を図る。交通不便地域を網羅するデマンド交通を鉄道や路線バス等の幹線となる既存の公共交通機関に繋ぎ移動需要を満たすことで、高齢者を中心とした交通弱者を効率的に目的地に運ぶとともに、多様化する利用者のニーズに対応した地域公共交通の利便性向上を図り、持続可能な地域公共交通体系の構築を目指す。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【AIを活用したデマンド交通システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者からの予約に応じてAIがリアルタイムで車両の運行計画を作成し、それぞれのニーズに応じた複数の利用者が、効率的に乗り合って移動できる公共交通手段を構築する。 ・自宅から市が指定した施設までを結んだ運行を実施。 ・複数の予約者がいる場合は乗合による効率的な運行経路をAIが自動作成する。 				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①AIデマンド交通利用者（人） ② ③ 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①AIデマンド交通利用者満足度（%） ② ③ 		

事業概要【窓口DX推進事業】

自治体名	兵庫県朝来市	人口	28,284人	事業費	31,349千円
事業概要	市役所窓口の緩和及び手続き時間の短縮を行うため、市役所本庁舎および支所窓口にタブレット端末等を設置し、申請書を手書きすることなくタッチパネルを操作するシステム等を導入する。同時に、証明書交付機を各支所に設置することによって来庁者の手続きの簡素化や待ち時間の短縮など市民の利便性を向上させるとともに、ICTを活用した窓口サービスのワンストップ化を実現する。				
具体サービス	<p>【窓口システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ヒアリングを中心とした手続き支援 可能な限り記入欄を署名のみにする RPAを導入したバックヤードの効率化により待ち時間を削減 <p>【証明書交付機の導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> マイナンバーカードによる証明書交付(住民票、印鑑証明等)を利用してもらうことで、申請書の記入が不要となるほか、証明書発行までの待ち時間短縮が図れる。 コンビニで証明書の発行が可能であることを広く認識してもらい、住民サービスの向上に寄与する。 マルチコピー機利用を促すことで、窓口申請の数を減らし、窓口混雑の緩和につなげていく。 	<p>【窓口システム】</p> <p>窓口対応 各種届出</p> <p>窓口システムを活用し「書かない窓口」を実現し市民負担を軽減</p> <p>【証明書交付機】</p> <p>本庁・支所に 来庁した市民</p> <p>交付機へ誘導 証明書発行</p> <p>証明書交付機を利用して待ち時間の短縮・窓口混雑の緩和</p>			
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①窓口システムの対象手続き率 ②証明書発行機の利用割合 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①窓口サービスの満足度 ②手続き所要時間の短縮 ③証明書発行機の満足度 ④マイナンバーカードの普及率 			

事業概要 【淡路市 商工会と連携した地域DX事業】

自治体名	兵庫県淡路市	人口	41,969人	事業費	80,000千円
事業概要	<p>地域住民及び観光客に対しDXによる交通課題の解決、周遊促進を行う。地域住民に対する課題調査の中で、バスなどの公共交通の情報が分かりにくいという課題が上がった。また、観光客に対する行動実態調査の中で、「観光にすきま時間が生まれるが、その時間でどんな観光ができるかわからない」という課題が上がった。デジタルマップを基本UIとして、公共交通の見える化、地域情報の一元化、クーポンの配信等により、課題の解決に取り組む。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>下記機能の情報をデジタルマップにより集約し地域住民及び観光客へ提供。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①地域店舗・観光情報：店舗情報やおすすめコース等、観光に特化したデジタルマップを作成し、デジタルサイネージやポスター等で周知することで情報の一元化・発信を行う。 ②移動可否の見える化：公共交通や民間事業者のバスのルートや位置情報、時刻表等が見える化し、住民及び観光客の不便さを軽減。 ③周遊促進：クーポンやスタンプラリーの実施により観光客の周遊促進と地域経済の活性化を行う。 <p>万博・IRに向け、多言語化により外国人観光客への対応もできるようにする。</p>				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①マップのビュー数：4,500PV（R6年度） ②クーポン利用者数：135人（R6年度） ③スタンプラリー参加者数：90人（R6年度） 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①顧客推奨度：支援者率-批判者率>0（R6年度） ②周遊観光地数：1.3倍（R6年度） ③バス利用者の増加：1,650人（R6年度） 			



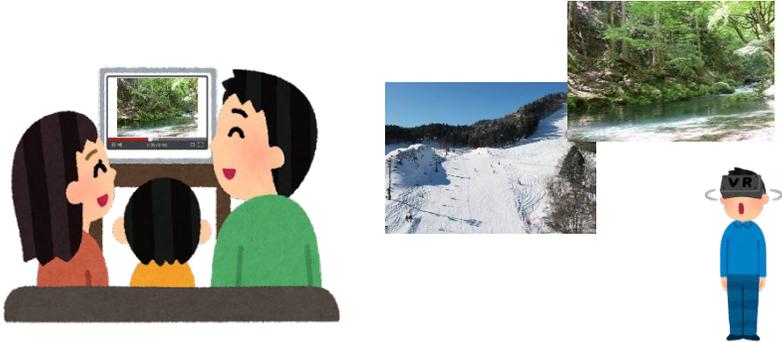
事業概要 【音声告知放送とテキスト情報配信の連携事業】

自治体名	兵庫県宍粟市	人口	34,603人	事業費	14,445千円
事業概要	<p>各家庭の音声告知端末は、災害や緊急情報、行政からのお知らせを伝えるための重要な設備です。自治会でも活用でき、地域住民が告知放送を行えますが、平均月1回以上利用している自治会は全体の45%に過ぎません。この告知放送と既存のテキスト情報配信サービスを自動読み上げ機能で連携し、市民が自分に適した方法で情報を得られる環境を整備することで、自治会内の連絡がしやすい、活気ある地域社会の構築を目指します。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【自動読み上げ機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 配信するテキストから自動読み上げで音声データを生成し、告知放送システムに送信 <p>【放送設定を告知放送システムに送信】</p> <ul style="list-style-type: none"> テキスト情報配信サービスの配信設定を変換して送信し、既存のグループ分け放送を制御 テキスト配信とあわせて音声データを送信することで、実質的なスケジューリングを実現 <p>上記連携機能を新規構築し、既存の告知放送システムとテキスト情報配信サービスをそのまま活用します。</p>		<p>【発信側】</p> <p>行政</p> <p>自治会、 その他の団体</p> <p>録音は段階的に廃止</p> <p>録音</p> <p>【連携システム】</p> <p>既存のテキスト情報配信サービス</p> <p>連携</p> <p>既存の告知放送システム</p> <p>同時配信</p> <p>テキスト配信</p> <p>告知放送</p> <p>【受信側】</p> <p>携帯電話、スマートフォンでテキストを受信</p> <p>音声告知端末で告知放送を聴取</p> <p>※本事業は赤で示す部分</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①自治会放送での自動読み上げの利用割合 ② ③ 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①自動読み上げ告知放送の満足度 ② ③ 		

事業概要 【教育・保育DX推進事業】

自治体名	兵庫県宍粟市 (SHISO CITY)	人口	34,603人	事業費	7,593千円
事業概要	<p>市立の幼稚園・こども園では、Wi-Fi環境や情報端末が未整備で、園児の登降園管理は紙媒体の出席簿で行っているほか、保護者向けのお知らせは紙面での配布または電話連絡を行うなど、依然としてアナログな対応をしていることが多い。ICTサービスを導入し、登降園管理による安全管理体制の強化、業務の省力化により、手厚い保育や保護者へのサポートなど、利便性の向上かつ、保護者、子どもの両方にとって安心した保育環境の実施をめざす。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【幼稚園、こども園ICT保育サービスの導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ アクセスポイント導入 ・ 保育用タブレット導入 ・ 保育業務支援システム（コドモン）導入 	<div data-bbox="1042 601 1962 1118" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">幼稚園・こども園のICT環境整備、保育サービスの導入</p> <p>幼稚園・こども園</p> <ul style="list-style-type: none"> Wi-Fi環境整備 タブレット整備 コドモン導入 入口、職員室用 端末整備 各クラス用 端末整備 <p>保護者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 登降園情報の共有 ・ 連絡事項 ・ 定期的なお便り配信 <p>コドモン専用アプリ導入</p> </div>			
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保護者アプリのユーザー登録者数 ②連絡機能を使用して施設から通知した件数 ③ 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保護者のサービス満足度 ②職員のサービス満足度 ③ 			

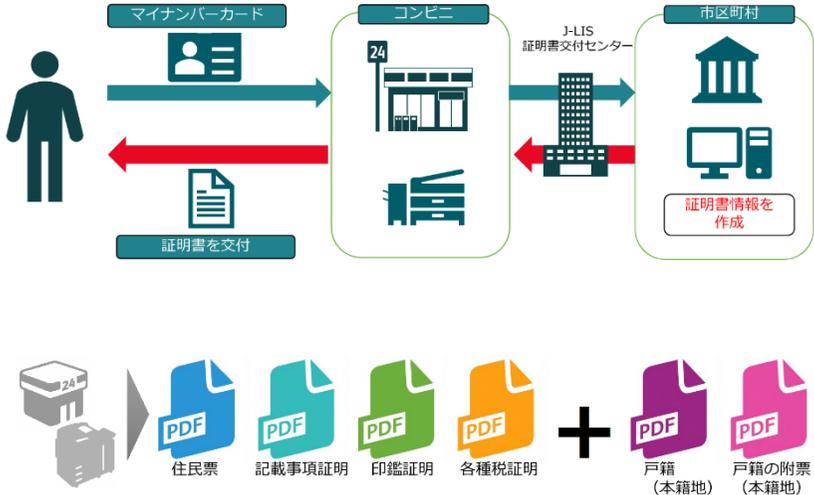
事業概要 【VR動画等制作事業】

自治体名	兵庫県宍粟市（SHISO CITY）	人口	34,603人	事業費	8,000千円
事業概要	<p>当市の最大の観光資源である豊かな森林資源等を活用したアクティビティをメインとしたVR動画を制作し、当市の魅力を疑似体験できるようにすることで、新たな関係人口・交流人口の獲得を図る。</p> <p>また、エリアごとの魅力を地元住民や市内観光関連事業者にも周知することで、事業者同士の連携促進を促し、周遊性の高い地域とすることで、地域の活性化を図る。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【VR動画の制作・公開】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「ひょうごの森百選」等に選ばれている赤西渓谷でのセラピーバイク体験や「日本紅葉の名所100選」に選ばれている「最上山公園もみじ山」等を含めたVRの動画を制作し、YouTube等の媒体で周知する。 イベント会場等で専用デバイスによるVR体験を実施し、関係人口・交流人口の獲得を図る。 関係人口・交流人口の増加により、事業者同士の連携による新たな観光コンテンツの造成や地域の活性化を図る。 	 <p>アクティビティをメインとしたVR動画を制作。 専用デバイスによるVR体験をイベント会場や市内観光施設で実施。 YouTube等の媒体で、VR動画を公開。</p>			
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①VR動画の閲覧数の累計 ②年度ごとのVR体験者数 ③ 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①観光入込客数 ②VR動画体験者の満足度 ③ 			

事業概要 【音声認識AIを活用した耳に不自由な方への支援】

自治体名	兵庫県加東市	人口	39,716人	事業費	1,056千円
事業概要	<p>聞き取りが困難な高齢者や難聴者などが来庁された際においては、筆談や手話等で対応をしているが、筆談による説明は非常に時間がかかり、大きな声で会話するとセンシティブな個人情報が入り込んでしまう問題がある。このことから、耳に不自由な方とのコミュニケーションを向上させることで、少人数・短時間でリアルタイムでの意思疎通を可能とするサービスを導入し、市民サービスの充実と窓口業務の効率化を図る。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>音声認識AIを活用した耳に不自由な方への支援</p> <p>窓口における耳に不自由な方への対応について、タブレット端末により、ほぼリアルタイムに職員の声を画面にルビ付きで表示し、意思疎通を行う。</p>				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①専用タブレットの延べ利用者数</p> <p>②利用数（場所・用途）</p>		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>総合案内・窓口サービスに対する満足度</p>		

事業概要 【戸籍証明書コンビニ等交付サービス】

自治体名	兵庫県加東市	人口	39,716人	事業費	17,004千円
事業概要	<p>マイナンバーカード所有者が戸籍謄本等をコンビニエンスストア等で取得できるようにすることにより、住民等へのサービス向上、窓口の混雑緩和及び業務改善を図る。</p>				
<p>【戸籍証明書コンビニ等交付サービス】</p> <p>現在コンビニ等で交付している「住民票の写し」、「記載事項証明書」、「印鑑登録証明書」、「所得課税証明書」に、「戸籍証明書」を新たに加える。</p>	 <p>The diagram illustrates the service flow: A resident provides their My Number Card to a convenience store (コンビニ). The store then requests information from the J-LIS (戸籍情報センター) to create the certificate information. The resident then receives the certificate from the store. Below the diagram, icons represent the documents provided: Resident Register Copy (住民票), Record of Matters Certificate (記載事項証明), Seal Registration Certificate (印鑑証明), Various Tax Certificates (各種税証明), Household Register (戸籍), and Household Register Attachment (戸籍の附票).</p>				
<p>主な KPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 証明書等コンビニ等交付サービス利用率 ② 戸籍証明書コンビニ等交付件数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 1日当たり窓口利用件数 ② 窓口での戸籍証明書発行における手続き時間の削減 			

事業概要 【施設型給付費・補助金等申請支援システム導入事業】

自治体名	兵庫県加東市	人口	39,716人	事業費	4,400千円
事業概要	施設型給付費をはじめとした各種補助金額の算定業務には多大な労力と知識の積み上げ、複雑な計算技術を要し、施設職員の事務負担が増えている状況である。システム導入により、制度改正への理解不足による計算誤り等を防ぎ、施設職員の事務負担を軽減することで保育業務に専念することができ、保育の質及び満足度の向上を図る。				
具体サービス	<p>【施設型給付費・補助金等申請支援システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設型給付費や各種補助金等の請求に係る事務の一元化 施設と市のやり取りをエクセルからクラウドシステム化 		<p>旧プロセス: 保育所が請求書等を作成し、メールや郵送で送付。市役所が請求書等を確認。メールや電話でのやり取りが頻発し、修正等に時間を要する。</p> <p>新プロセス: 保育所がシステムで作成し、申請。市役所がシステムで確認承認・差戻。</p>		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①システムの活用施設数 ②申請件数 ③給付申請の差戻率 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①幼児教育・保育サービス等の取組に関する満足度 		

事業概要 【LINEとの連携機能を用いた市ホームページリニューアル事業】

自治体名	兵庫県たつの市	人口	73,272人	事業費	4,911千円
事業概要	<p>LINEとの連携機能及びオンラインでの行政手続きサービスに関するナビゲーションシステムが搭載されたホームページへとリニューアルすることにより、市民が自宅にいながら必要な情報を得ることができ、オンラインで行政手続きが行える体制を構築する。また、子育て応援特設サイトを新設し、LINEとの連携機能等を用いて子育て世帯への的確に情報を発信することで、子育て世帯等の更なる支援を行う。</p>				
<p>具体サービス</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・LINEとの連携機能によるプッシュ型のお知らせ ・子育て世帯が受けられる行政サービスを集約した子育て応援特設サイトの新設 ・オンラインでの行政手続きサービスに関するナビゲーションシステムの導入によるオンライン申請の推進 				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 子育て応援特設サイトへのアクセス件数 ② オンラインでの行政手続きサービスに関するナビゲーションシステムの利用回数 ③ LINEによるプッシュ通知件数 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 子育て応援特設サイト利用者の満足度 ② オンラインでの行政手続きサービスの利用件数 ③ 市公式LINE利用者の満足度 		

事業概要 【ICT技術を活用した情報配信による住民サービス向上事業】

自治体名	兵庫県多可町	人口	19,016人	事業費	44,833千円
事業概要	<p>本事業では、本町が保有する各種地図情報（上下水道、地番図、認定路線網図、ハザードマップ等）を公開型GISとして構築するとともに、環境情報、生活情報等についても効果的に公開していく。</p> <p>加えて、別に整備している上下水道のインフラ資産情報を、今回整備する統合型GISへ集約し公開することで住民及び事業所含め、いつでも、どこでも、だれでも情報取得できる環境を整え利便性の劇的な向上を目指す。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【公開型GIS】</p> <ul style="list-style-type: none"> 公開型GIS上での情報発信 <ol style="list-style-type: none"> 上下水道情報 地番図 認定路線網図 防災情報（ハザードマップ、避難所等） バス情報 都市計画情報（地形図） 観光情報 （観光施設、公共施設、AED設置個所、医療機関、文化財、公衆無線LAN・トイレ） サイクリング情報 <p>【統合型GIS】</p> <ul style="list-style-type: none"> 統合型GIS上で、上記の各種情報を掲載して庁内で共有できる仕組みを構築する。 上下水道インフラ資産情報を整備する。 				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 公開型GISのアクセス件数の上昇 公開用コンテンツ数の増加 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 窓口対応所要時間の減少 公開型GISの利用者アンケート調査による満足度 電話及びメール等による問い合わせ件数の減少 手続のための窓口来庁者数の減少割合 		

事業概要 【ICタグを活用した図書館サービスの向上】

自治体名	兵庫県多可町	人口	19,016人	事業費	46,378千円
事業概要	<p>図書館の資料管理をバーコードからICタグに移行し、自動貸出機等の導入により、サービスの向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・窓口作業の省力化により、他のサービス（学校や団体への連携強化、レファレンスサービス）の充実につなげます。 				
<p>具体サービス</p>	<p>【ICタグを活用した図書館サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動貸出機等による利用者自身による手続き ・窓口でも自動貸出機と同様に、多くの資料を重ねたまま、一括読み取りで瞬時に貸出や予約本受け渡し手続きが終了。 	<p>従前</p> <p>窓口で図書館カードを提示してもらい、職員がカードと本のバーコードを1冊ずつ読み取る</p> <p>導入後</p> <p>本を選ぶ</p> <p>図書館カードのバーコードを読み取り機で読み込ませる。</p> <p>自動貸出機に本をまとめて置く</p> <p>導入後は利用者以外に貸出書籍に触れることはない 一瞬で貸出できるため、混雑解消につながる</p> <p>貸出票が印刷される</p>			
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①ICタグでの貸出等が可能な図書館の資料冊数の増加 ②自動貸出機等の利用によるICタグでの貸出冊数の増加 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①図書館利用者の満足度数の向上 ②利用者1人あたりの貸出冊数の増加 ③貸出等での所要時間の短縮 ④窓口の待ち人数の減小 			

事業概要 【公共施設案内・予約システム更新事業】

自治体名	兵庫県多可町	人口	19,016人	事業費	11,505千円
事業概要	<p>現状、公共施設の利用は、個々の施設に電話で確認・使用申請は窓口提出が原則としている。また、無人の施設については、鍵を近隣の民家に預かってもらい鍵の貸し出しをお願いしているが高齢化が進んでおり鍵の管理が課題となっている。</p> <p>公共施設案内・予約システムを更新し、オンラインによる施設予約・キャッシュレス決済を実現することにより利用者の利便性を向上させる。さらに、スマートロック・デジタルサイネージの導入により、利用者の利便性向上と管理業務の効率化を図る。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【オンライン予約・キャッシュレス決済サービス】 現状一部の施設でのみ運用しているオンライン予約を全施設に拡充し、利用者がいつでもどこからでも施設の空き状況確認や予約できる環境を整備する。さらに、現状現金または券売機により収受している利用料を、キャッシュレス決済を実装することにより、利用者の多様なニーズへの対応／収受事務の効率化を図る。</p> <p>【スマートロック導入】 無人施設へオンライン予約と連動したスマートロックを導入することにより、鍵の受け渡し等利用者の利便性の向上と管理業務の効率化を図る。</p> <p>【デジタルサイネージ導入】 拠点施設に予約システムと連動したデジタルサイネージを導入し、予約状況を表示して利用者の利便性の向上を図る。</p>		<p>The diagram illustrates the system's workflow. It starts with '利用者' (User) who interacts with the '予約システム(職員)' (Reservation System/Staff) via 'インターネット' (Internet) for '照会・予約' (Inquiry/Reservation). The system then provides '利用許可・請求' (Usage Permission/Request) and 'スマートロック鍵通知' (Smart Lock Key Notification) to the '施設' (Facility). The user also performs '支払い' (Payment) through 'キャッシュレス決済' (Cashless Payment), which includes 'クレジット決済' (Credit Payment), 'コンビニ決済' (Convenience Store Payment), and 'QRコード決済' (QR Code Payment). The facility then provides '施設利用 (施設の解錠、予約表示確認)' (Facility Usage (Lock Release, Reservation Confirmation)) to the user. Additionally, 'スマートロック設置' (Smart Lock Installation) and 'デジタルサイネージ設置' (Digital Signage Installation) are implemented at the facility level.</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①オンライン予約の割合 ②キャッシュレス決済の割合 ③予約システム登録者数 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①予約システムの利用満足度 ②キャッシュレス決済利用者の満足度 ③スマートロック導入施設の利用件数増 		

事業概要 【Web口座振替受付サービス事業】

自治体名	兵庫県多可町	人口	19,016人	事業費	7,287千円
事業概要	<p>納税者が新規に税や保険料の口座振替を申し込むには、預金口座振替依頼書の用紙を口座振替を希望する金融機関へ来行して提出手続きを行う必要があることから、手続きのために、平日、仕事を休むなどの負担が生じている。このサービスを導入すれば、納税者がPCやスマホなどから口座振替の申込みができることから、いつでも、自宅等から口座振替の申込手続きが可能となり、納税者の申込負担を軽減するとともに口座振替の推進にもつながる。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【Web口座振替受付サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 24時間、どこにいても口座振替の申込みができるため、納税者の納付に要する時間を軽減することが可能となる。 		<pre> graph LR Taxpayer[納付者] -- ①アクセス --> LocalGov[自治体] LocalGov -- ②リンク後、情報入力 --> ReceptionSite[受付サイト] ReceptionSite -- ③メール送信 --> Taxpayer Taxpayer -- ④アクセス後、口座情報入力 --> RegPage[口座情報登録ページ] RegPage -- ⑤口座情報登録 --> FinancialInst[金融機関] FinancialInst -- ⑥結果還元 WEB-EDI または LGWAN --> LocalGov </pre>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> Web口座振替による新規申込件数の増加（税・保険料毎） 口座振替率の上昇 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 納付環境の満足度の増加 		

事業概要 【窓口手数料等のキャッシュレス化事業】

自治体名	兵庫県稲美町	人口	30,596人	事業費	2,642千円
事業概要	<p>本事業では役場および外部施設の計5か所の窓口において、行政サービスにかかる手数料等の支払いについて、クレジットカード、電子マネー、QRコードなどの様々なキャッシュレス決済が利用できる端末を導入することにより住民の利便性向上を目指す。住民課窓口においてはPOS機能をもったレジを導入することにより、あわせて職員の事務効率向上も目指す。また、いなみ文化振興協会のチケット料金の支払いについてもキャッシュレス決済の導入を行う。各窓口でキャッシュレス決済を導入することにより現金以外にもクレジットカードや電子マネー、QRコードなどの様々な決済手段を提供することにより、住民の利便性向上を目指すとともに、現金収受に比べスピーディーな窓口サービス提供を目指し、住民の満足度向上を目指す。</p>				
具体サービス	手数料等のキャッシュレス化 【各種証明書の手数料】 ・ 住民課 ・ 税務課 【各施設利用料】 ・ 文化の森課 ・ いなみ野体育センター 【各施設利用料・一時預かり保育利用料】 ・ 稲美町立子育て交流施設いなみっこ広場 【チケット料金】 ・ いなみ文化振興協会	<p>The diagram illustrates the cashless payment process. On the left, a woman labeled '住民、利用者' (Residents, Users) is shown at a counter. A blue arrow labeled 'キャッシュレス決済' (Cashless Payment) points from her to a building labeled '会社' (Company). Another blue arrow points from the '会社' to a building labeled '稲美町 町役場' (Inami Town Office). Below the town office building, the text '決済、入金処理' (Payment, Deposit Processing) is written.</p>			
主なKPI	【アウトプット指標（活動指標）】 ①キャッシュレス決済比率(%) ② ③	【アウトカム指標（成果指標）】 ①キャッシュレス決済導入についての施策満足度(%) ② ③			

事業概要 【地域BWAを活用した安全・安心見守りサービス整備事業】

自治体名	兵庫県加古郡稲美町	人口	30,596人	事業費	83,349千円
事業概要	<p>稲美町では、地域団体による見守り活動等を実施しているが、構成員の高齢化や「なり手不足」に加え、町内で凶悪事件が発生したことから、今後の町民の安全・安心の確保が課題になっている。そこで、兵庫県加古川市で導入されている見守りカメラ及び見守りサービスを参考に、町内の主要道路に、防犯カメラ（ネットワーク型）とBLEタグ検知器を設置し、犯罪抑止・早期解決・行方不明者の早期発見による住民の安全・安心を確保する。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【見守りカメラ及び見守りサービスの導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> 見守りカメラ（防犯カメラ）とBLEタグ検知器を小・中学校の通学路や学校周辺を中心に町内の主要道路に約107台を設置。 カメラの映像は役場庁舎内の専用端末で管理。捜査機関からの捜査協力依頼があった場合のみ提供し、事件の早期解決を図る。 見守りタグ（BLEタグ）を持った子どもや高齢者が、見守りカメラ周辺を通過した際、位置情報や通過した時間等が家族に通知するサービスを展開。（アプリは稲美町と協定を結ぶ予定の各事業者が展開するものを使用する。） 見守りサービスの対象者は小学生及び高齢者（特に認知症の方など）の本人及びその家族を想定している。 BLEタグの検知器は加古川市でも導入されている3業者のタグを検知できるものとし、どの業者のサービスを利用するか利用者が選択できるようにする。 				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①見守りサービス利用者数</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①犯罪認知件数（刑法犯総数）</p> <p>②見守りサービス利用者の満足度</p>			

事業概要 【見守りカメラ設置事業】

自治体名	兵庫県播磨町	人口	34,910人	事業費	200,000千円
事業概要	<p>通学路及び主要なゴミステーションを中心に町内全域に見守りカメラを設置し、地域による通学路の見守りを補完するとともに、登下校時のみならず日常生活における子どもの安全確保の強化と犯罪の抑止を図る。</p> <p>併せて、ビーコンタグを活用した見守りサービスを提供することで、認知症高齢者および障がい者等の見守りをサポートし、本人やご家族の負担を軽減する。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【見守りカメラ】 通学路及び主要なゴミステーションを中心に町内全域にネットワーク型カメラを設置し、庁舎で一括管理を行う。</p> <p>【見守りサービス】 タグを携帯し、検知器により検知されると通過した位置がスマートフォンへお知らせされ、現在地を把握することが出来る。</p>	<p>【見守りカメラ】</p>  <p>【見守りサービス】</p> 			
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①見守りサービス利用者数(タグ保持者+保護者等)</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①住民満足度調査における「防犯」項目の向上 ②刑法犯認知件数の減少</p>			

事業概要【電子入札システム導入事業】

自治体名	兵庫県神河町	人口	10,426人	事業費	3,594千円										
事業概要	<p>電子入札を導入することにより、受注者の手続きに関する事務や移動時間、会場での拘束時間の軽減を図り、業務の生産性の向上を図る。</p> <p>また、インターネット上での公表により、透明性の向上、情報入手の簡素化による入札参加機会の拡大を見込む。</p>														
具体サービス	<p>電子入札システムは以下の2つのシステムにより構成されています。</p> <p>【電子入札コアシステム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者認証、入札参加申請、通知書等の確認、入札を行うシステム。兵庫県及び県内の市町で共同運営 <p>【ポータルサイト】</p> <ul style="list-style-type: none"> 入札参加者側へ電子入札に関するお知らせを掲示するポータルサイト（各市町等の入札情報、システムマニュアル掲載） 		<p>電子入札システムが提供するサービス</p> <p>電子入札機能</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>【受注者機能】</th> <th>【受注者機能】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>• 利用者認証</td> <td>• 案件情報登録</td> </tr> <tr> <td>• 入札参加申請</td> <td>• 通知書作成</td> </tr> <tr> <td>• 通知書等の確認</td> <td>• 開札 等</td> </tr> <tr> <td>• 入札書提出 等</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>ポータルサイト機能</p> <ul style="list-style-type: none"> 各市町等の入札情報 システムのマニュアル システム停止情報 等 			【受注者機能】	【受注者機能】	• 利用者認証	• 案件情報登録	• 入札参加申請	• 通知書作成	• 通知書等の確認	• 開札 等	• 入札書提出 等	
【受注者機能】	【受注者機能】														
• 利用者認証	• 案件情報登録														
• 入札参加申請	• 通知書作成														
• 通知書等の確認	• 開札 等														
• 入札書提出 等															
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①電子入札実施率</p>		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①入札参加者の満足度調査</p>												

事業概要 【公式LINEを活用したオンライン申請推進事業】

自治体名	兵庫県 新温泉町	人口	12,405人	事業費	4,174千円
事業概要	<p>住民への情報伝達方法の一つとして公式LINEアカウントなどスマートフォンへの情報配信が重要性を増している。公式LINEアカウントに利便性向上に資する機能を実装させて、住民がスマートフォンで健康管理、いつでもどこからでも問合せや各種申請ができる環境を構築し、住民サービスの向上とともに、行政からのお知らせが手元に届く安心安全なまちづくりを実現する</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>新温泉町公式LINEアカウントの機能拡充</p> <p>①ポイント・スタンプラリー機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ウォーキング等の活動のポイント管理 累積ポイントを景品へ交換（電子申請） <p>②電子申請機能</p> <ul style="list-style-type: none"> 公的個人認証本人確認に対応した電子申請（マイナンバーカードの活用） 利用料の電子決済 <p>③公共施設予約</p> <ul style="list-style-type: none"> オンライン上での施設予約 		<p>LINE公式アカウント内で、本人確認から決済まで手続きがスムーズに完結</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①ポイント管理機能の利用者数 ②電子申請による申請数 ③公共施設予約を行った数 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①59歳以下の層の参加割合の増加 ②アンケートによるシステム利用者の満足度 ③公共施設予約の直接予約の割合の減少 		

事業概要 【「地域で高める防災計画」公開型GISサービス】

自治体名	兵庫県新温泉町	人口	12,405人	事業費	25,840千円
事業概要	<p>本町は、近年多発する台風災害や地震などの発災リスクが高く、平時より発災時を見据えた事前防災の検討や、防災情報を正確に通達する仕組みが必要である。しかし、ベースとなる地形図が無いため、家屋の数や位置を正確に把握できず被害想定算出ができていない。事前防災に資する町全域の最新の地形図を整備し、事前防災の検討結果や各ハザード情報などを公開型GISで公開することで、安全・安心を確保する仕組みを構築する。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【GIS自治体クラウドサービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> インターネット公開型GIS 地域住民が、PC、スマホ、タブレット等で町が公開するハザードマップ等の各種地図情報を見ることができ、平時より発災時を見据えた防災意識の向上を図る マイマップ作成ツール 本ツールを活用することで、個別の避難計画を地図にした「自主防災マップ」を作成することができ、住民の防災リテラシーの向上につながる <p>【ベースレジストリ整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地形図整備 最新の地形図を整備し、各種ハザード情報と重ね合わせることで、災害によるリスクに備えて、事前に被害想定調査、安全な避難経路の設置や災害時要支援者の適切な避難誘導を検討する。 住民が2次利用できる地形図データを整備する。 		<p>○ベースレジストリの整備(地形図作成) 家屋やインフラの位置情報などといった正確な防災情報を把握するためのベースを整備する。</p> <p>○インターネット公開型GIS まちの情報を位置情報と合わせて発信 事前に避難場所を確認しよう 自分の避難経路を作ってみよう 庁舎に行かなくても防災情報を把握できる！ 防災をはじめとした有用な情報が簡単に入手できる仕組みを提供。また、マイマップ作成ツールで自主防災マップを作成。</p> <p>クラウドサービス提供ベンダー システムメンテナンス・データ更新</p> <p>オープンデータ化 公開された情報を用い、新たな研究や産業へ活用 大学等研究機関・民間企業</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①インターネット公開型GISのハザードマップ年間アクセス数 ②オープンデータ公開件数 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①公式LINEでのアンケート（防災に利用した数） ②公式LINEでのアンケートによる住民満足度 		